

# NEO ZEON MSN-04 MOBILE SUIT SAZABI "Ver.Ka"

SPECIFICATION / MODEL NUMBER:MSN-04, HEIGHT:23.0m, WEIGHT:30.5t, MATERIAL:GUNDARIUM ALLOY  
ARMAMENTS / DIFFUSE MEGA PARTICLE CANNON×1, BEAM SHOT RIFLE×1, BEAM TOMAHAWK×1, BEAM SABER×2,  
SHIELD(MISSILE×3)×1, FUNNEL×6, LONG RIFLE×1

**CONSTRUCTOR:ANAHEIM ELECTRONICS**

## NEO ZEON MSN-04 Gundam models Designed and produced by Ka. MOBILE SUIT SAZABI "Ver.Ka"

MOBILE SUIT MSN-04 SAZABI "Ver.Ka"

### Instruction making staff

Produce/direction : KATOKI HAJIME  
Edition : ISHIWAKI TSUYOSHI (GUNDAM A)  
Edition/writing : MITARAI KOJI  
Design : SAITO DAISUKE  
Photo : HONDA KEIGO (ENTANIYA)  
Coloring : MATSUMOTO TAKASHI  
Marking : KONNO YUJI (JAM)



GUNDAM.INFO  Search  
[www.gundam.info](http://www.gundam.info)  
[www.bandai-hobby.net/](http://www.bandai-hobby.net/)  
Please access by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.  
ホームページにアクセスする際の通信料等はお客様の責任となります。



CHAR AZNABLE'S MOBILE SUIT FOR NEW TYPE  
U.C.0093 NEO ZEON



# 先祖返りと進化を内包した「MGサザビー」

νガンダムがVer.Kaで2度目のMG化となったことを受けて、宿敵であるサザビーもMG Ver.Kaで再びの立体化。その出来栄はガンプラの絶え間ない進化を感じさせるものだった。

Interview ; KATOKI HAJIME

新生ネオ・ジオン、そして総帥シャア・アズナブルをシンボライズしたMSN-04サザビーは、アムロの乗機・RX-93 νガンダムと激闘を繰り広げた。ガンダムフロント東京(GFT)“DOME-G”のスペシャル映像では、ハードディテールが施された2機が3DCG化され、ガンダムシリーズでも屈指の名シーンを全天スクリーンで堪能できる。GFT版のサザビーは当初、アニメ設定を元にCG化されていたが、DOME映像用に先行して進められたνガンダムのモデリングが非常に密度の高いものとなった為、バランスを考慮してνガンダムのレベルに並んだディテールを目指すこととなった。こうしてDOME-Gの映像上でνガンダムに対峙するにふさわしい、精緻なサザビーが誕生したのである。

カトキ「MGサザビー Ver.Kaは、νガンダムの時と同様にDOME-G用CGモデルのデザインを踏まえてスタートしました。開発にあたっては、ユニコーンガンダムでの“変身ギミック”、νガンダムでの“発動ギミック”に続く今年アイテムとして、サザビーなりの特殊ギミックが欲しいですねとスタッフと話しました。機体のシルエットを変えるギミックは、何よりプロポーションが大事とされるMSのプラモにおいては、二つのモードの両方でプロポーションを成立させなければならぬため、なかなか骨の折れる作業なのですが、プラモの面白さを求めて今回も一歩踏み込んだチャレンジを行なっています。通常のガンプラにない、新しい何かを取り入れる事が、Ver.Kaに求められるミッションですので、今回もあれこれと考えつつ、まずは素体のプロポーションから着手していきました」

最初のMG RX-78-2ガンダムや初期のMGでは、スケールモデル的なアプローチであるハッチの開閉ギミックや内部機構の再現がセールストークで謳われていた。MGはシリーズを重ね

ることに、立体化するMSやユーザーの要望に合わせて、内部フレームの再現や合体・変形、可動機構の充実といったさまざまな方面に技術を革新させていくことになる。

カトキ「もう20年近くも前になりますが最初のMGだったRX-78-2のコンセプトではハッチオープンギミックが有りました。今回のサザビーではMGのキットとしてひざひざにそのハッチオープン・ギミックに挑戦しています。開く前はパネルラインとして見て美しく、展開後には外装が変化したシルエットと、複雑な陰影が面白い、というのがハッチオープンの理想であります。さらに言えば、ワンメイクの作例であれば自由にハッチを仕込めますが、誰でも組めるプラモで、接着剤を使わずギミックを成立させるのは、ハードルが高い作業なのです。MGサザビー Ver.Kaは、ギミックが多いわりにはパーツ数が抑えられていますから、組み立て工数は多いかもしれませんが、組みやすく誰でも間違えずに完成するようなパーツ構成になっている筈です」

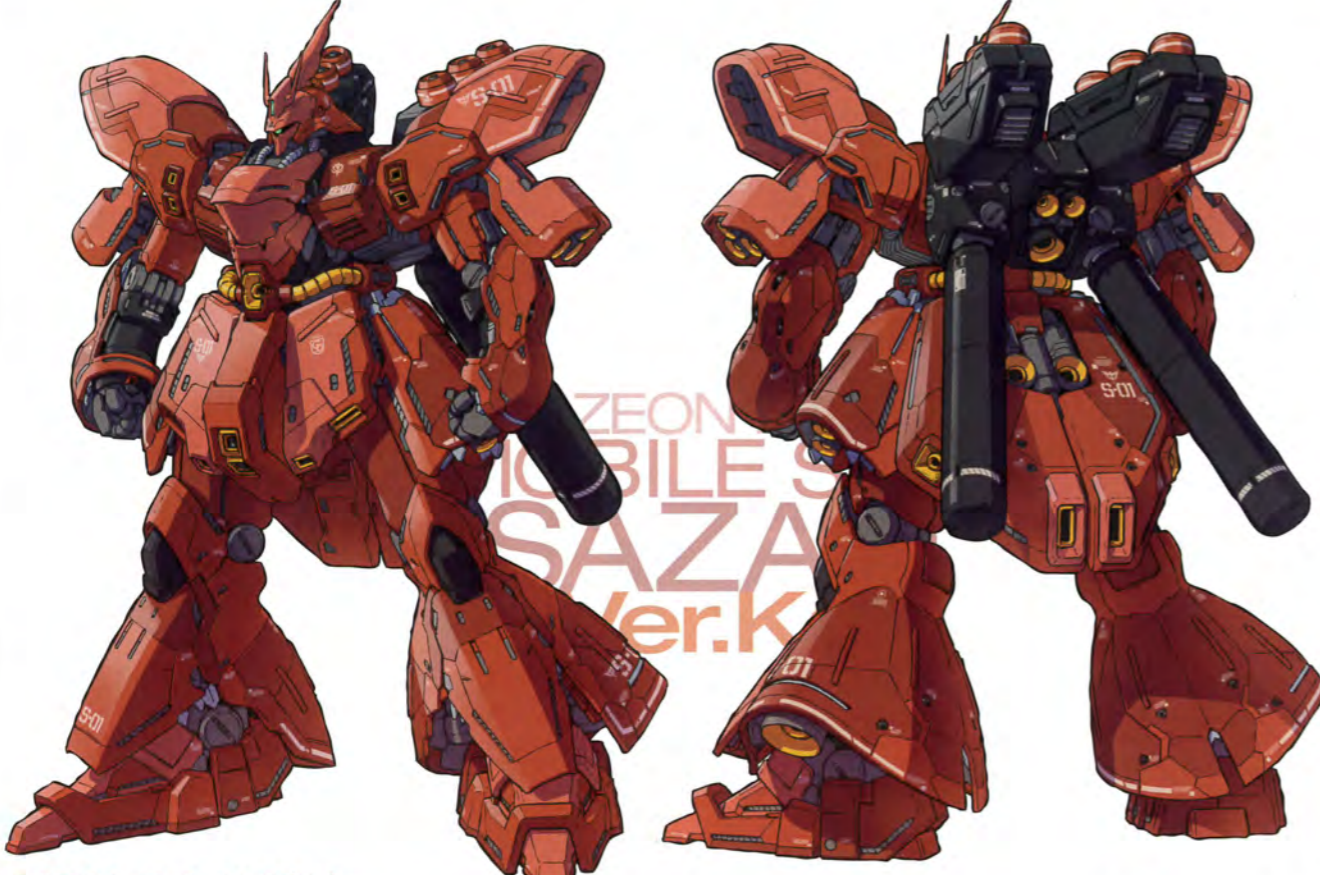
U.C.0093年時でも、最大級の重MSのプロポーションを再現しつつ、外装を展開しシルエットが変貌してもさらに“様”になるものをMGサザビー Ver.Kaは目指している。

カトキ「今回はシルバーのフレーム部分で新しい素材を試しています。内部にはサイコフレームとかクリア素材を用いる案もありましたが、赤と黒で彩られたサザビーの外装を展開したときに露出する3番目の色としては、シルバーがキレイなのはと踏んだのです。模型雑誌ではMSのメカ部分にシルバーを加えた作例がよく見られますが、キットの素組みでシルバーが用いられているケースは少ないですね。これは塗装と違って樹脂ではシルバーの質感が上手に表現

できなかったこと、成型時にウェルドライン(表面の模様)が目立ってしまうのが、これまで避けられた原因でした。しかし最近のシルバーの樹脂はだいぶ良いものがあるのだとバンダイのスタッフから聞いて、是非サザビーで試そうという話になりました。HGUCユニコーンガンダム3号機 フェネクスでは同じ系統の樹脂でゴールド成型されています。その仕上がりがなかなか良さそうだと確認できたので、サザビーのフレームで使う事にGOが出たのです。フレームは可動したりスライドする部分でもあるので、塗装すると色剥げや干渉の心配もあります。装甲の隙間から見える範囲であれば、無塗装派やポイント塗装派の方には満足してもらえらるクオリティでは無いかと思っています」

可変機能や大火力・多機能性重視から、シンプルな機体コンセプトへ移行していったU.C.0093年。サザビーは先祖返りを果たしながら、NT専用機としてトップクラスの性能を誇っていた。MGサザビー Ver.KaもMGのコンセプトでは原点に立ち返りながら、中～上級モデラーでなければ作ることができないようなギミックを、誰でも組み立てることができる商品へ昇華させている。

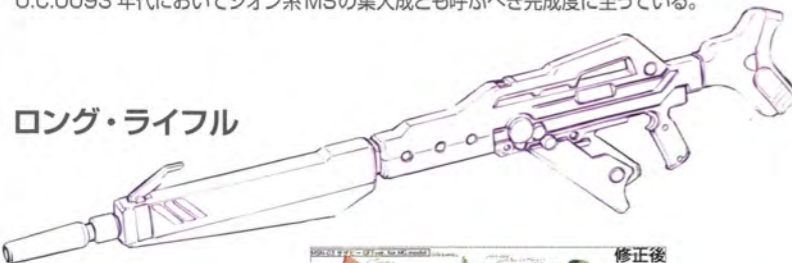
カトキ「外装が展開するギミックは、νガンダムVer.Kaと同じ“発動モード”と考えていただいてもよいですし、メンテナンス状態と考えていただいてもよいでしょう。設定を大事にしたい人も、イメージを上げたい人もそれぞれの立ち位置で楽しめるキットになれば一番良いですね。プラモデルで表現の幅を広げていくチャレンジに、MG Ver.Kaシリーズではこれからもいろいろ取り組んでいくと思います。皆さんにはそれぞれのイメージで受け止めていただけたらと思います」



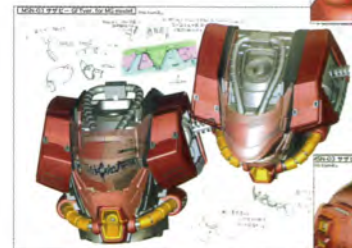
## MSN-04 サザビー

新生ネオ・ジオン総帥、シャア・アズナブルが搭乗するNT専用MS。新素材であるサイコフレームの採用により、遠隔操作デバイス“サイコミュ”がMSサイズで搭載可能になり、U.C.0093年代においてジオン系MSの集大成とも呼ぶべき完成度に至っている。

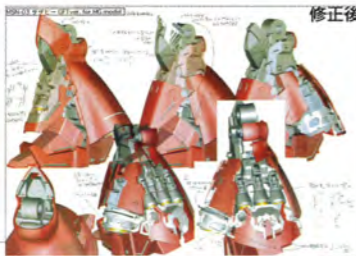
### ロング・ライフル



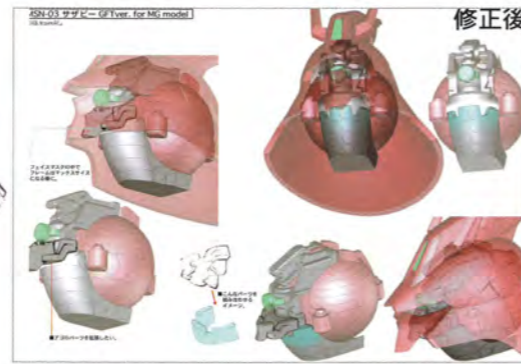
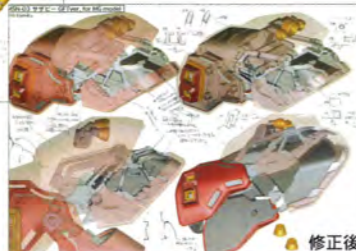
→脚部の外装から見える内部フレームとの噛み合わせや、トラス状のシルバーフレームに凹凸のディテールが追加されている



→肩部のシルバーフレームは外装が展開すると最も目立つ部分。単純な面構成にならないよう、立体的なアレンジが加えられ、変化を演出している



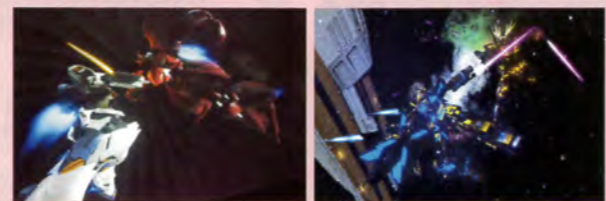
←開いた胸部装甲の隙間から見えるシルバーフレームは、犬歯が噛み合わせたような形状。あえて“歯並び”が悪いような不均一さで立体感を出している



↑頭部構造は内部のコクピットブロックとモノアイがメインとなる。フェイスマスクの下にも内部フレームがあり、アゴのパーツが拡張されている

## ガンダムフロント東京“DOME-G”

2012年4月、ダイバーシティ東京にガンダムワールドを体験・体感できる「ガンダムフロント東京」が誕生。その中の映像施設「DOME-G」は直径16m、6台のプロジェクターと13台のスピーカーが設置された特設巨大ドームで、迫力のガンダム映像を全身で体感することができる。2013年8月にリニューアルされた映像では、νガンダムとサザビーが激突する冒頭から、オリジナルエピソード「機動戦士ガンダム UC One of Seventy Two」へと展開していく。



↑CGムービー用に、カトキ氏が新たにνガンダムとサザビーのデザインを起こしている  
↑「機動戦士ガンダム UC One of Seventy Two」よりユニコーンガンダム3号機 フェネクスと同2号機バンシィ

## サイコフレーム搭載型MSの系譜



## 機動戦士ガンダム 逆襲のシャア



↑「逆襲のシャア」では何枚かのイメージボードが起これ、劇場化決定発表時にアニメ誌などで公開された。そのうちの一枚には出撃直前のサザビーが描かれ、今回のMG Ver.Kaではそこに描かれたロング・ライフルが付属する



NEO ZEON MSN-04  
MOBILE SUIT  
AZA  
Ver.Ka



↑重量感のあるバックショット。バックバックから、アニメ設定より2倍ほどの長さになったプロペラントタンクが伸びる



↑厚みのあるリアスカートを下へ伸張させると、中央のシリンダーが伸びて内部メカが露出する。裏面のバーニアが回転してノズルが計4基になる



↑シャア・アズナブルの軍服姿（立ち）と、パイロットスーツ姿（座り）の2種が付属

↑肩部、スカートアーマー、脚部の外装が開くと、サザビーのシルエットが変貌する



↑シールドは前腕に接続するほかに、ジョイントパーツを肩のカバーアーマーに差し込むことで腕部がフリーになる  
※説明のため、腕部を外しています。

↑ファンネル・コンテナは上部をリフトアップさせてからカバーを開く。カバーの内側は廃熱を考慮したラジエーターのような構造になっている。ファンネルはすべて着脱可能で、ビーム発射口とフィンが運動して可動する



展開  
分離



↑頭部はヒサシ部分が上がり、マスクとクリアのバイザーが下がると、モノアイレール、奥にコクピットが配置されていることがわかる



↑クリアのコクピットブロックが追加で付属。リニアシートとシャア・アズナブルが確認できる

↑胸部にガンプラ用LEDユニット(緑)(別売り)を組み込むことで、モノアイが発光する



※ガンプラ用LEDユニット(緑)(別売り)

↑フロントスカートは外側をスライドさせると内部メカが現われる。サイドスカートはバーニア部を下へ半回転させると外装がスライドする



↑脚部のフレアアーマーは左右・後方に開閉可能で、内部のアポジモーターやインナーフレームが露出。メカニカルな演出がキットに盛り込まれている



↑肩の上部装甲を上げて肩ブロックを外側へ伸張させると、シルバーの内部フレームやバーニアが露出する



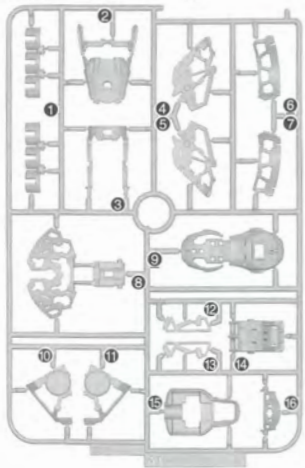
↑ロング・ライフル、ビーム・ショット・ライフル、シールド、ビーム・サーベル、ビーム・トマホークが付属。ビーム・トマホークは展開・分離のギミックをもつ



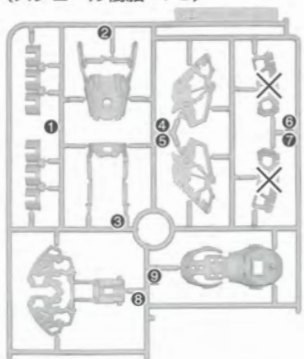
# パーツリスト

(×印は使用しないパーツです。)

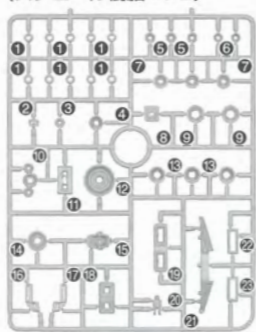
**A1パーツ(シルバー)**  
(スチロール樹脂: PS)



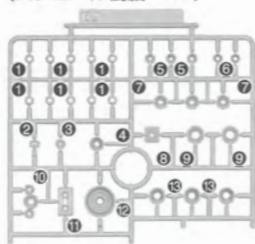
**A2パーツ(シルバー)**  
(スチロール樹脂: PS)



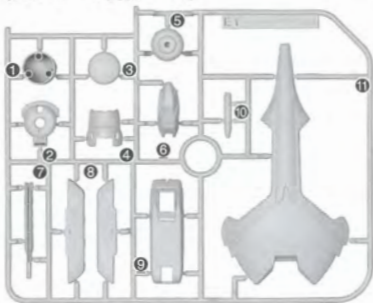
**B1パーツ(イエロー)**  
(スチロール樹脂: PS)



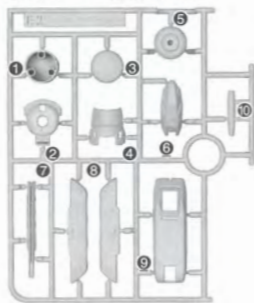
**B2パーツ(イエロー)**  
(スチロール樹脂: PS)



**E1パーツ(ブラック)**  
(スチロール樹脂: PS)



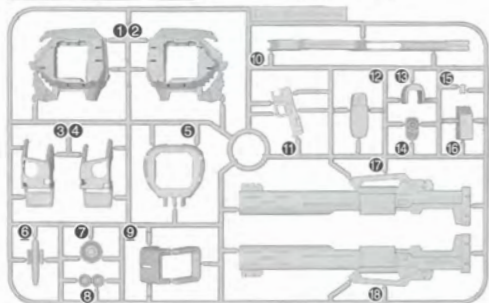
**E2パーツ(ブラック)**  
(スチロール樹脂: PS)



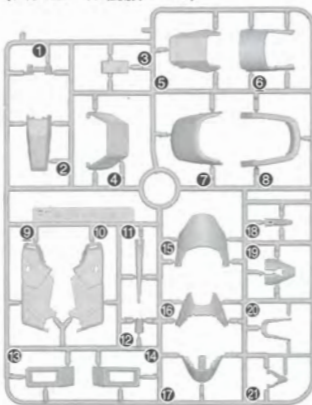
**Cパーツ(ダークグレー)** (スチロール樹脂: PS)



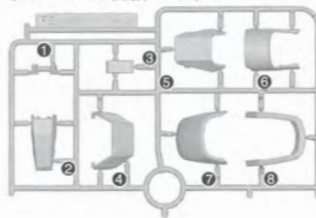
**Dパーツ(ブラック)** (スチロール樹脂: PS)



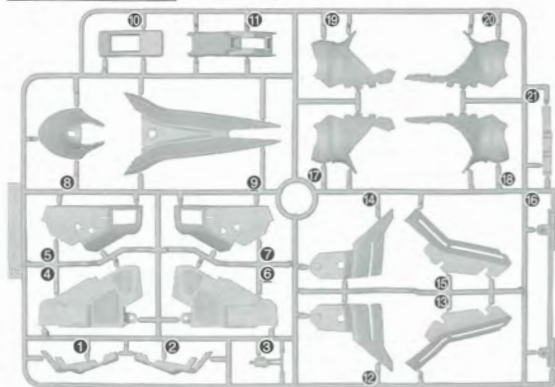
**F1パーツ(ライトレッド)**  
(スチロール樹脂: PS)



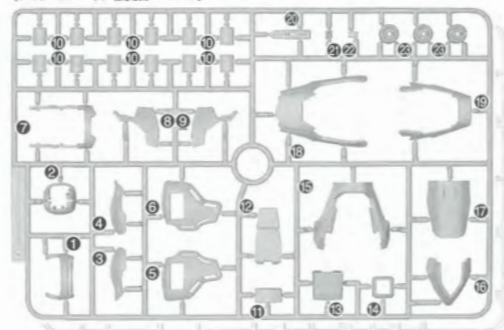
**F2パーツ(ライトレッド)**  
(スチロール樹脂: PS)



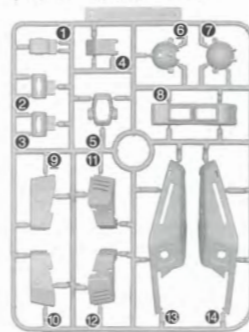
**Gパーツ(レッド)** (スチロール樹脂: PS)



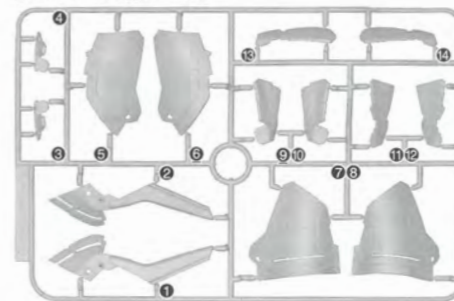
**Hパーツ(レッド)** (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



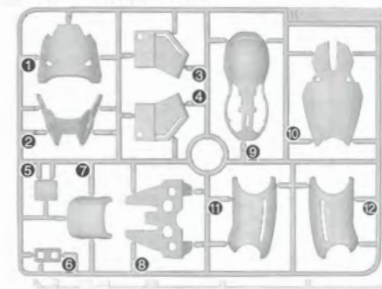
**Iパーツ(ダークレッド)**  
(スチロール樹脂: PS)



**Jパーツ(ダークレッド)**  
(スチロール樹脂: PS)



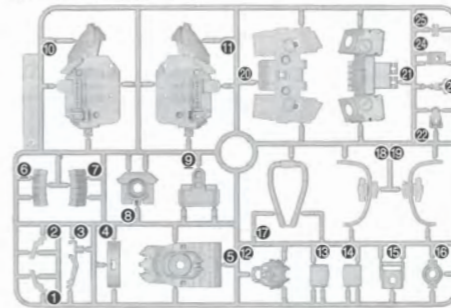
**Kパーツ(ダークレッド)** (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



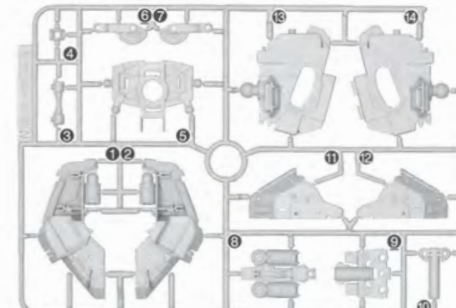
**Lパーツ(クリア)**  
(スチロール樹脂: PS)



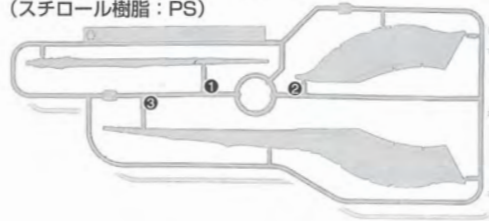
**Mパーツ(グレー)**  
(スチロール樹脂: PS)



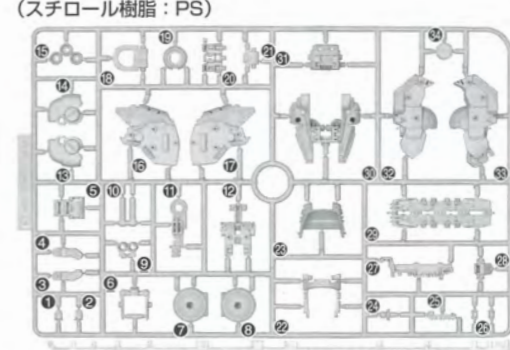
**Nパーツ(グレー)**  
(スチロール樹脂: PS)



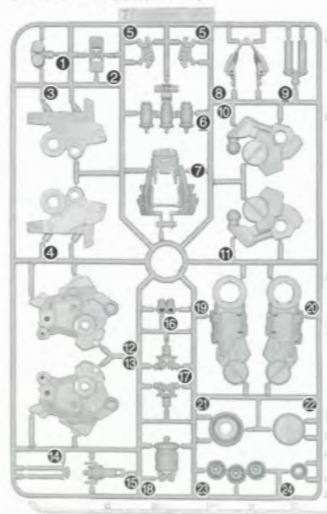
**Oパーツ(クリアグリーン)** (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



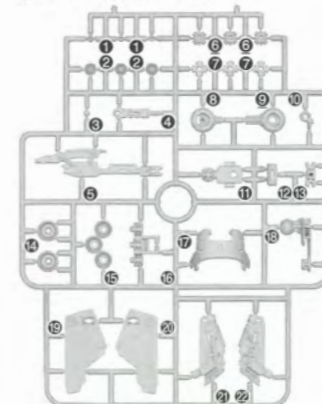
**Pパーツ(グレー)** (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



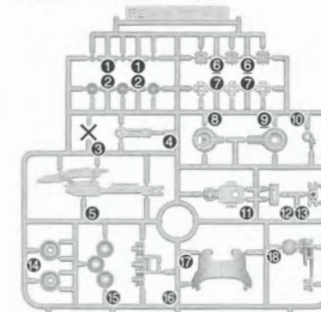
**Qパーツ(グレー)** (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



**R1パーツ(グレー)**  
(スチロール樹脂: PS)

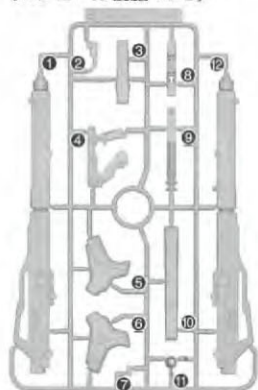


**R2パーツ(グレー)**  
(スチロール樹脂: PS)

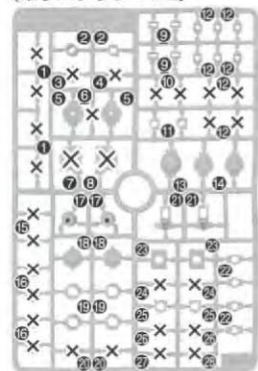


※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

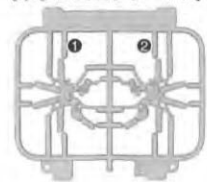
**Sパーツ(ダークグレー)**  
(スチロール樹脂: PS)



**Tパーツ(グレー)**  
(ポリエチレン: PE)



**MP2パーツ(グレー)**  
(ABS樹脂: ABS)  
(ポリプロピレン: PP)



MP2 (エモーションマニピュレーター SP) は全関節可動のため、非常に精密な造りになっています。  
 ※各指関節は組立図中の矢印の方向以外には絶対に動かさなさい。  
 ※各関節を動かすときは、関節の根元部分を押さえながら、ゆっくり動かしてください。

カラーシール.....1枚  
 ※カラーシールはのびやすいので、貼る際は、はがす際は、ゆっくり慎重に行ってください。  
 水転写デカール.....1枚

**△ 注意**

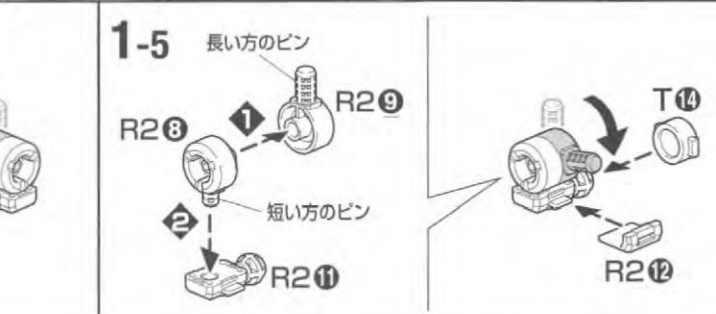
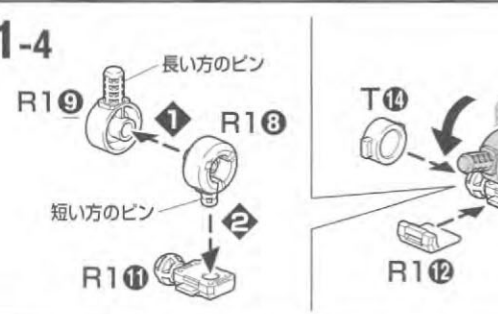
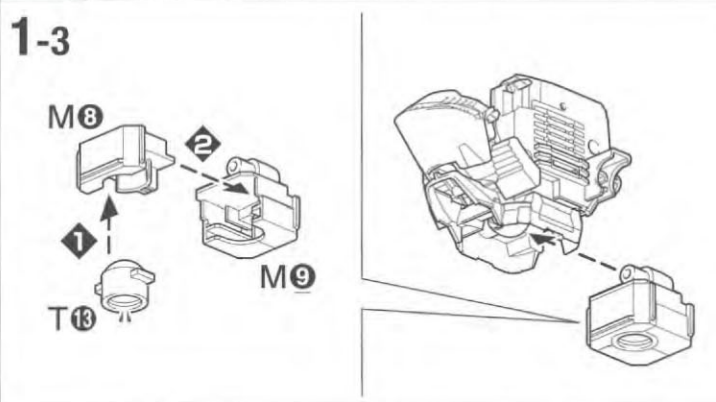
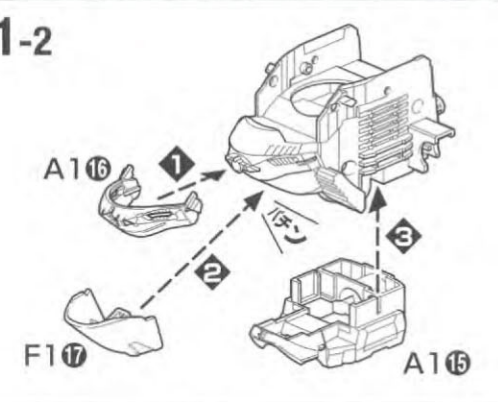
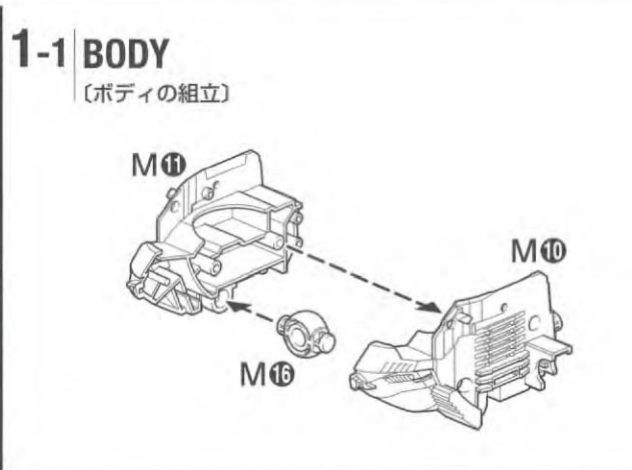
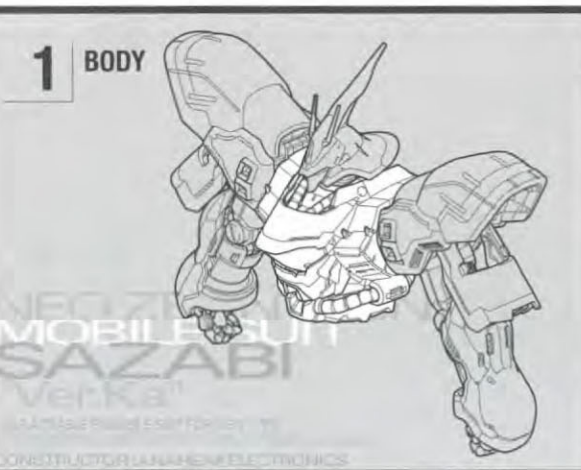
お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。

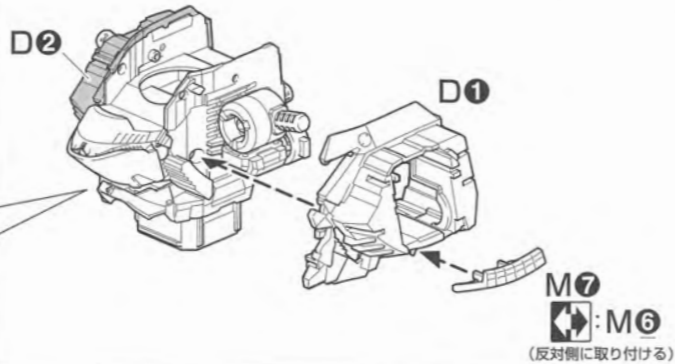
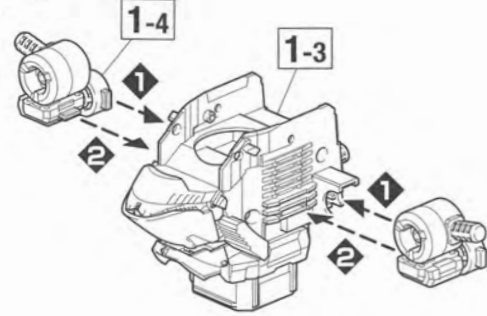
**〈組み立てる時の注意〉**

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

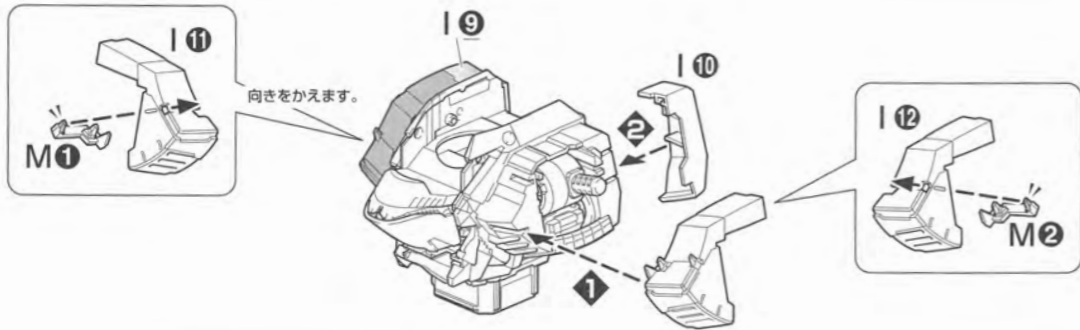
・切り取る時	・シールの番号	・デカールの番号	・反対側に取り付けるパーツ	・両側同じパーツを取り付ける	・向きに注意して取り付ける	・ピンはゆるめに挿す
・ピンはゆるめに挿す	・部品を数値の個数作ります	・先に組み立てます	・後に組み立てます	・数値に合わせて回転させます	・どちらかを選んで取り付ける	・反対側も同じように動かします



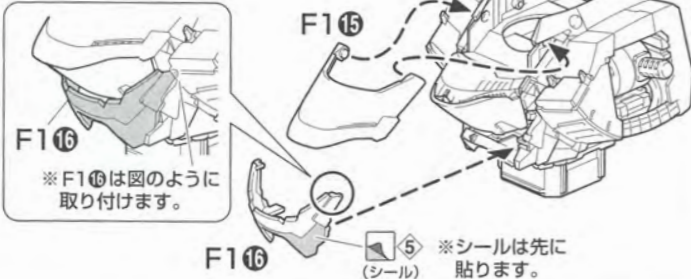
### 1-6



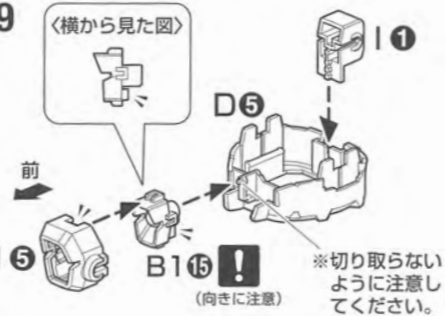
### 1-7



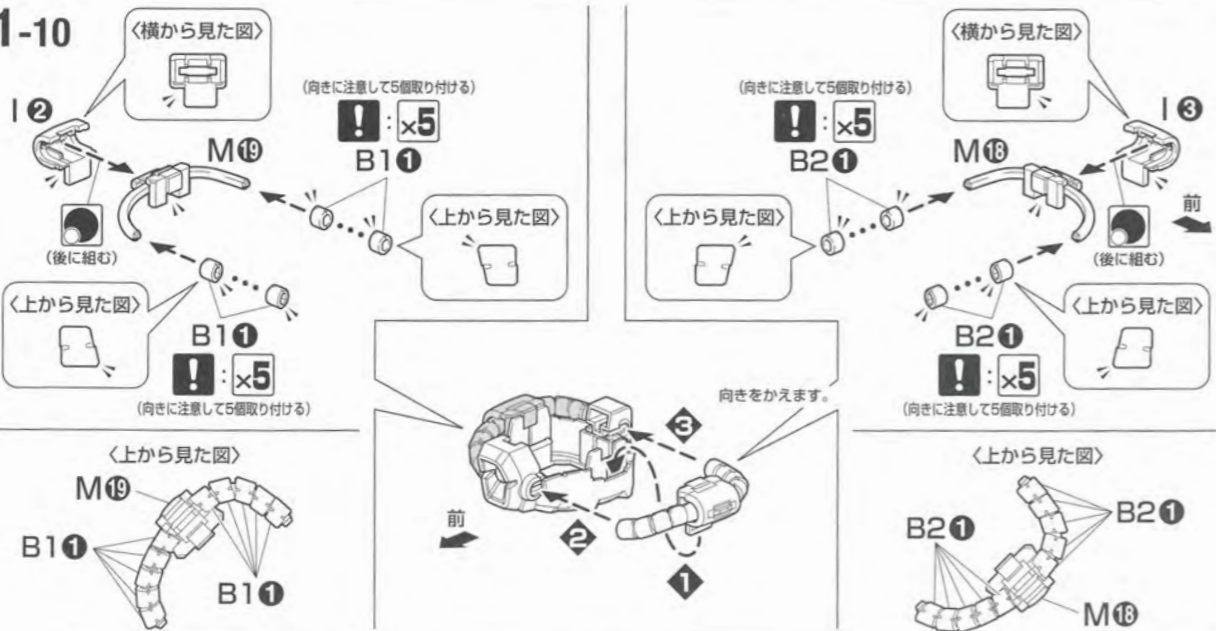
### 1-8



### 1-9

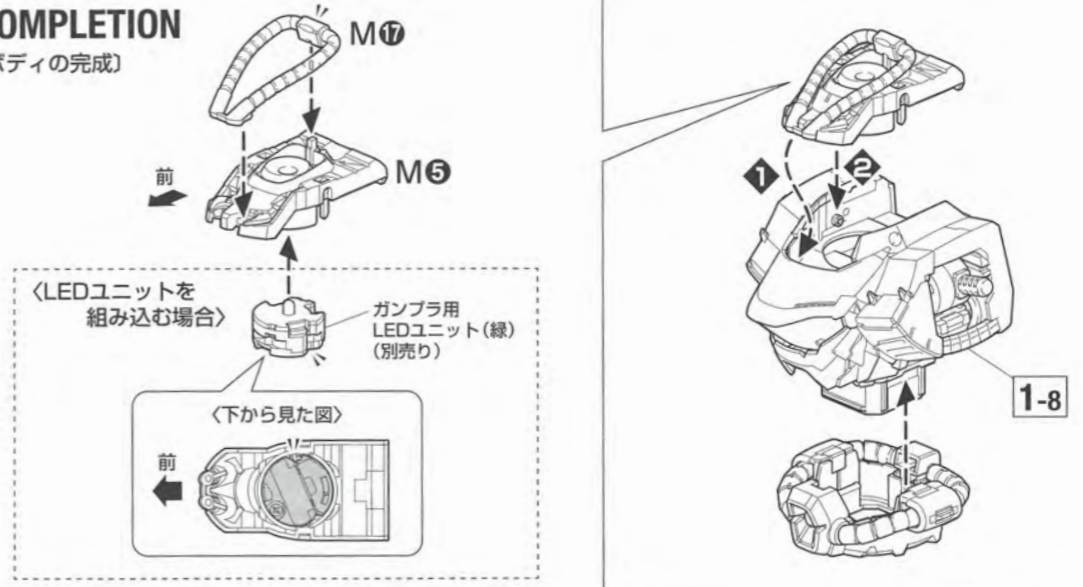


### 1-10

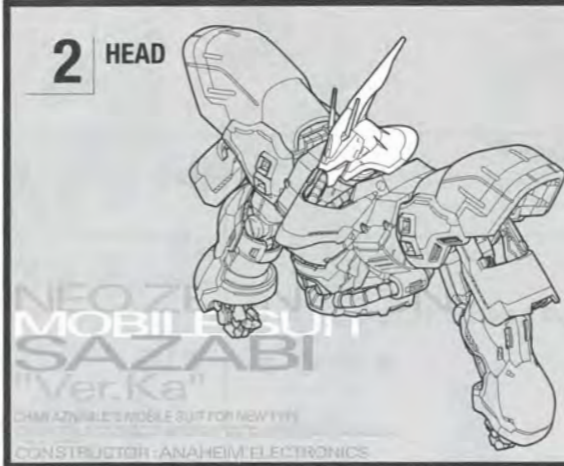


### 1-11 COMPLETION

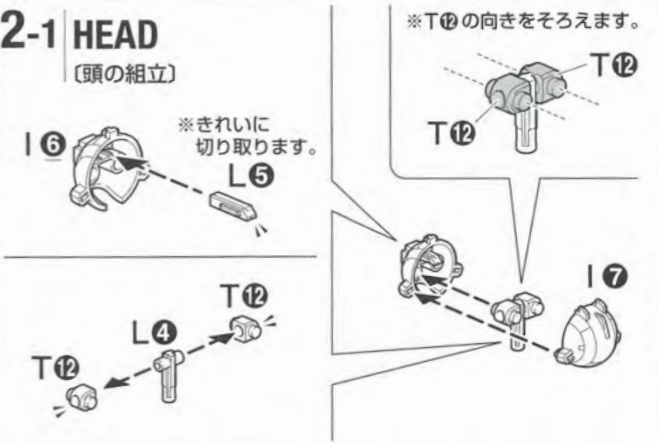
(ボディの完成)



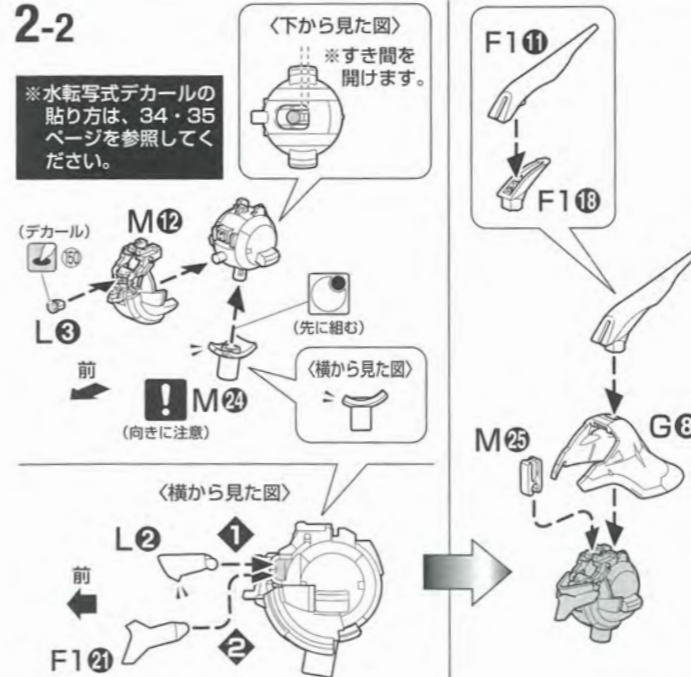
### 2 HEAD



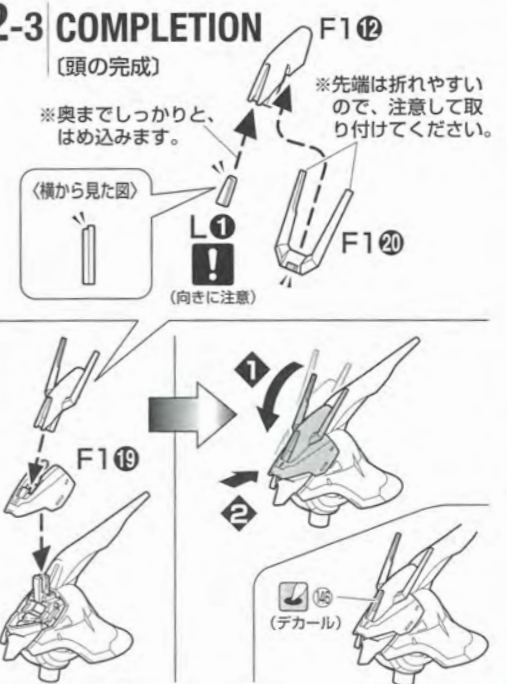
### 2-1 HEAD (頭の組立)



### 2-2



### 2-3 COMPLETION (頭の完成)



### 3 RIGHT ARM 4 LEFT ARM

NEO ZEON MS-04 MOBILE SUIT SAZABI "Ver.Ka"  
CHAR AZHARU'S MOBILE SUIT FOR NEW TYPE  
 CONSTRUCTOR: ANAHEIM ELECTRONICS

### 3-1 ARMS (腕の組立)

※**■**部分を切り取ります。  
 ※左手(MP2②)も同じように切り取ります。

### 3-2

※奥までしっかりと、はめ込みます。

### 3-3

※奥までしっかりと、はめ込みます。

### 3-4

※指付根部の関節は強度上、固めになっていますので、指の付け根を押さえながら点線の箇所を一本ずつ動かすようにしてください。

### 3-5

### 3-6 HANDS (手の組立)

※部分の各関節が可動します。  
 ※各指関節(■部分)を動かすときは必ず矢印の方向に動かしてください。  
 ※逆方向に動かすと破損する恐れがあります。

※破損の恐れがありますので、逆関節方向には絶対に曲げないでください。

※左手も同じように動かします。  
 ※各指関節を動かす時は関節の根元部分を押さえながらゆっくりに動かしてください。

### 3-7

※指付根部の関節は強度上、固めになっていますので、指の付け根を押さえながら点線の箇所を一本ずつ動かすようにしてください。

### 3-8

※説明のため、手甲パーツ(M16・M16)は外してあります。

### 3-9 RIGHT ARM (右腕の組立) 4 LEFT ARM (左腕の組立)

### 5 UPPER BODY

NEO ZEON MOBILE SUIT SAZABI "Ver.Ka"  
CHAR AZHARU'S MOBILE SUIT FOR NEW TYPE  
 CONSTRUCTOR: ANAHEIM ELECTRONICS

### 5-1 UPPER BODY (上半身の組立)

※奥までしっかりと、はめ込みます。

### 5-2

**x2**  
(2個作る)

向きをかえます。

〈内側から見た図〉

向きをかえます。

〈内側から見た図〉

※シールは先に貼ります。

(先に動かす)

(反対側に貼るシール)

(反対側に貼るシール)

### 5-3

**x2**  
(2個作る)

※シールは先に貼ります。

(先に動かす)

(反対側に貼るシール)

(反対側に貼るシール)

### 5-4

向きをかえます。

向きをかえます。

向きをかえます。

### 5-5

**x2**  
(2個作る)

※各パーツは、全てきれいに切り取ります。

先に組む

切り取る

### 5-6 COMPLETION

(上半身の完成)

向きをかえます。

## 6 WAIST

NEO ZEON  
MOBILE SUIT  
"VotKa"  
CONSTRUCTOR: ANAHEIM ELECTRONICS

### 6-1 WAIST

(腰の組立)

前

向きをかえます。

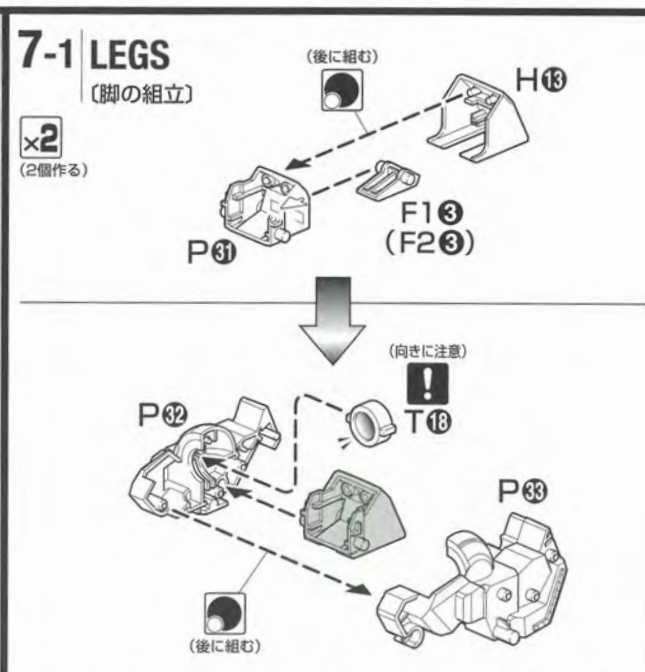
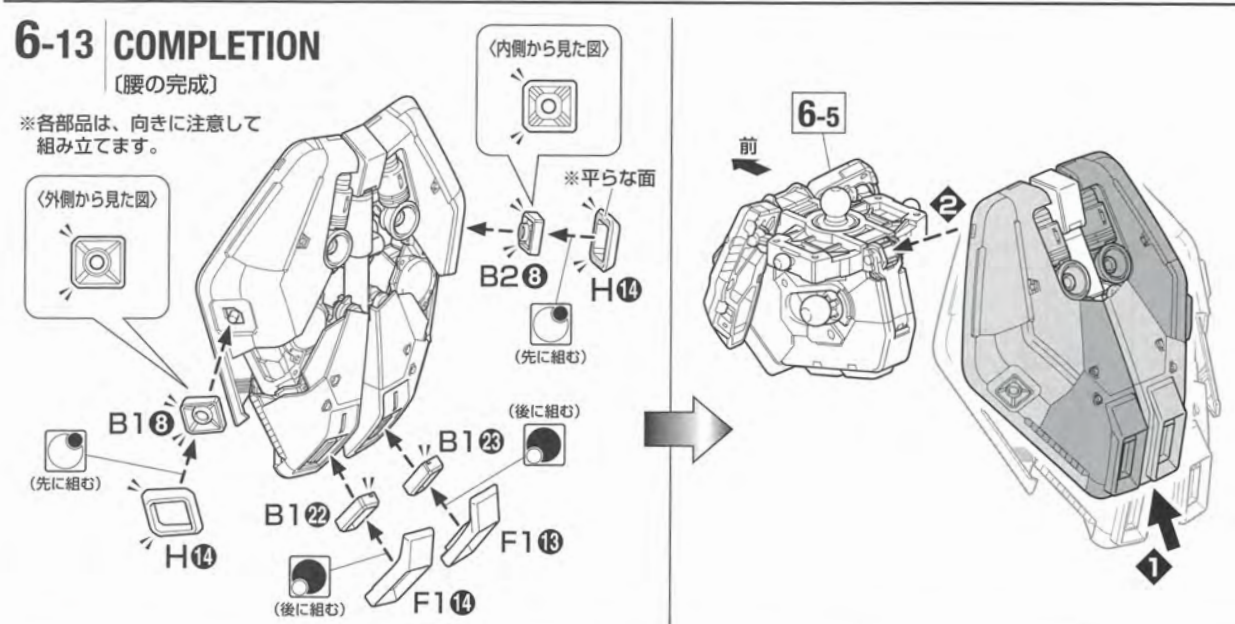
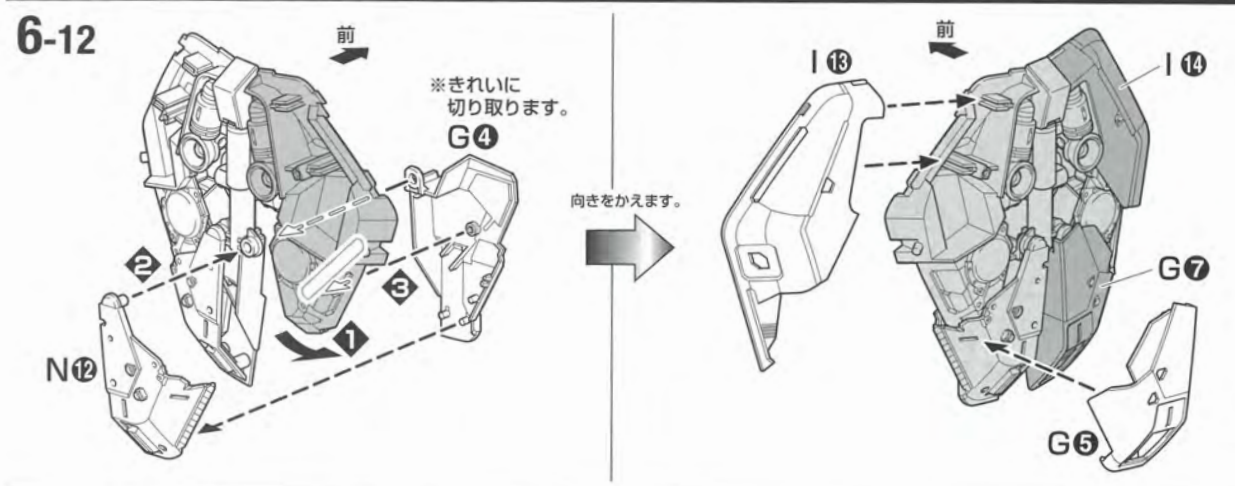
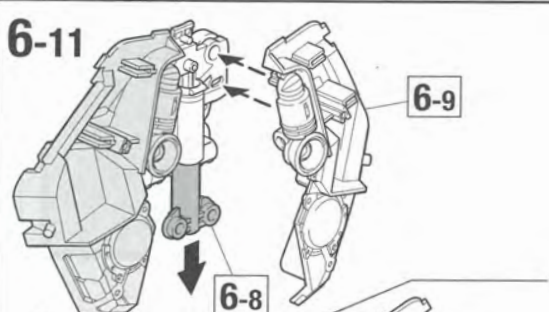
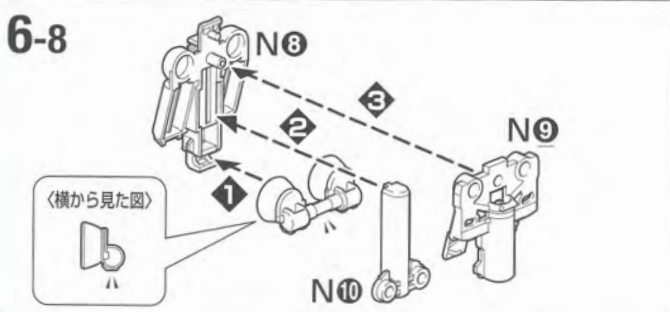
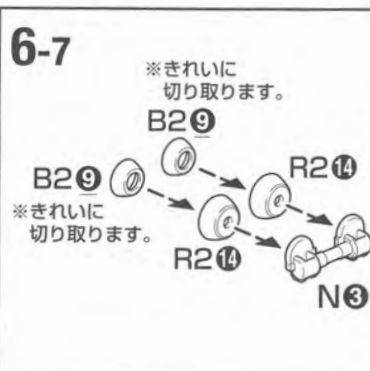
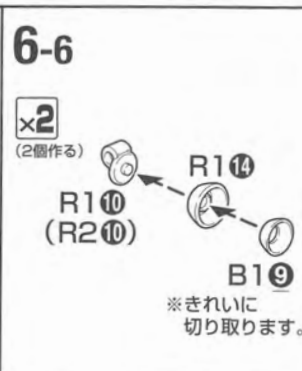
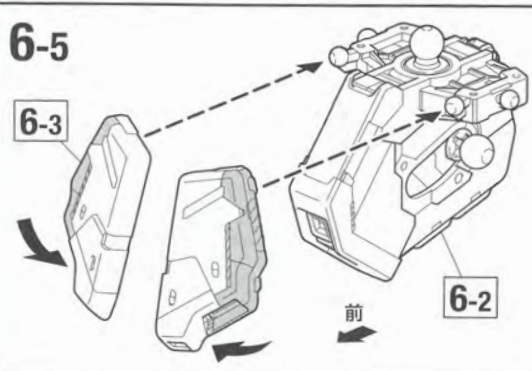
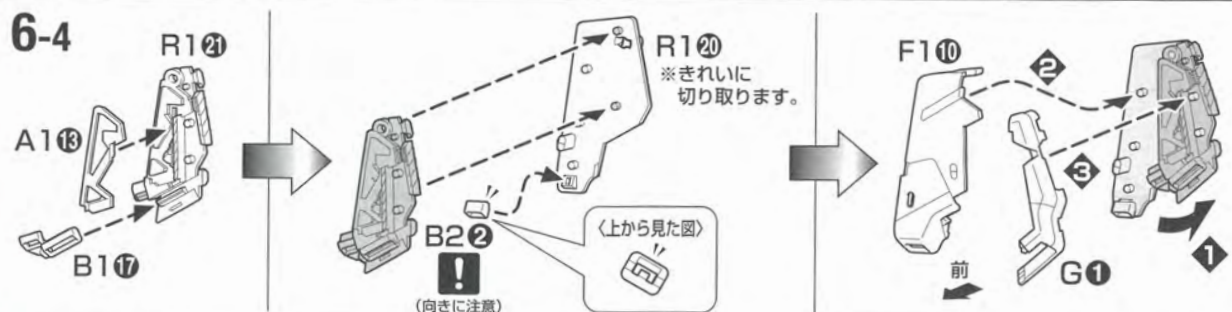
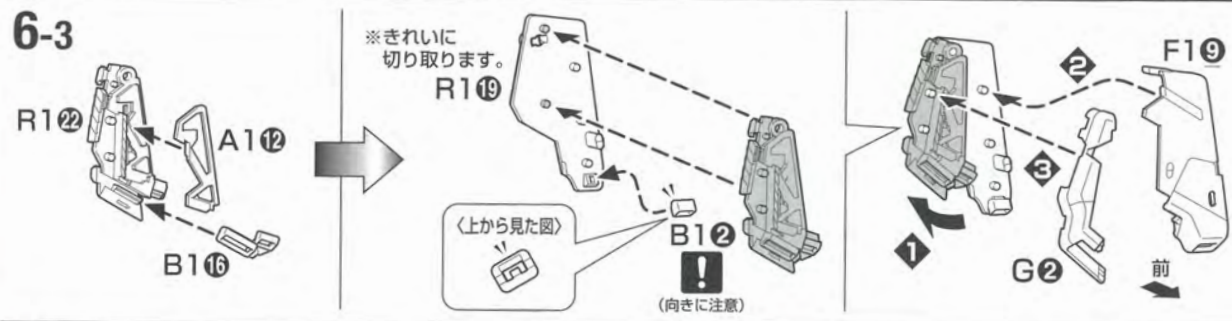
前

前

### 6-2

両側動かす





**7-2** K③  
 ×2 (2個作る)  
 P④

**7-3** (F2②) F1②  
 ×2 (2個作る)  
 (後に組む)  
 T⑩  
 H⑫

**7-4** (F2①) F1①  
 ×2 (2個作る)  
 K⑧

**7-5** H⑮  
 ×2 (2個作る)  
 (後に組む)  
 P⑩  
 7-3

(F2④) F1④  
 (F2⑤) F1⑤  
 (シール)  
 (反対側に貼るシール)  
 1 2

**7-6** Q①  
 ×2 (2個作る)  
 Q⑨

**7-7** T⑮ Q⑩  
 ×2 (2個作る)  
 Q⑪  
 7-5

7-2  
 1 2 3 4

**7-8** Q⑦  
 ×2 (2個作る)  
 Q⑬  
 Q⑭  
 Q⑮  
 Q⑯  
 B1④ ※きれいに (B2④) 切り取ります。

**7-9** H⑰ H⑱  
 ×2 (2個作る)

**7-10** (A2⑥) A1⑧  
 ×2 (2個作る)  
 H⑲

**7-11** (横から見た図)  
 ×2 (2個作る)  
 T⑲ T⑲  
 (向きに注意)  
 向きをかえます。  
 ※切り取らないように注意してください。  
 Q③ Q⑬

**7-12** (E2⑥) E1⑥  
 ×2 (2個作る)  
 Q⑭

Q⑫  
 1 2  
 (内側から見た図)

**7-13** Q⑬  
 ×2 (2個作る)  
 7-7

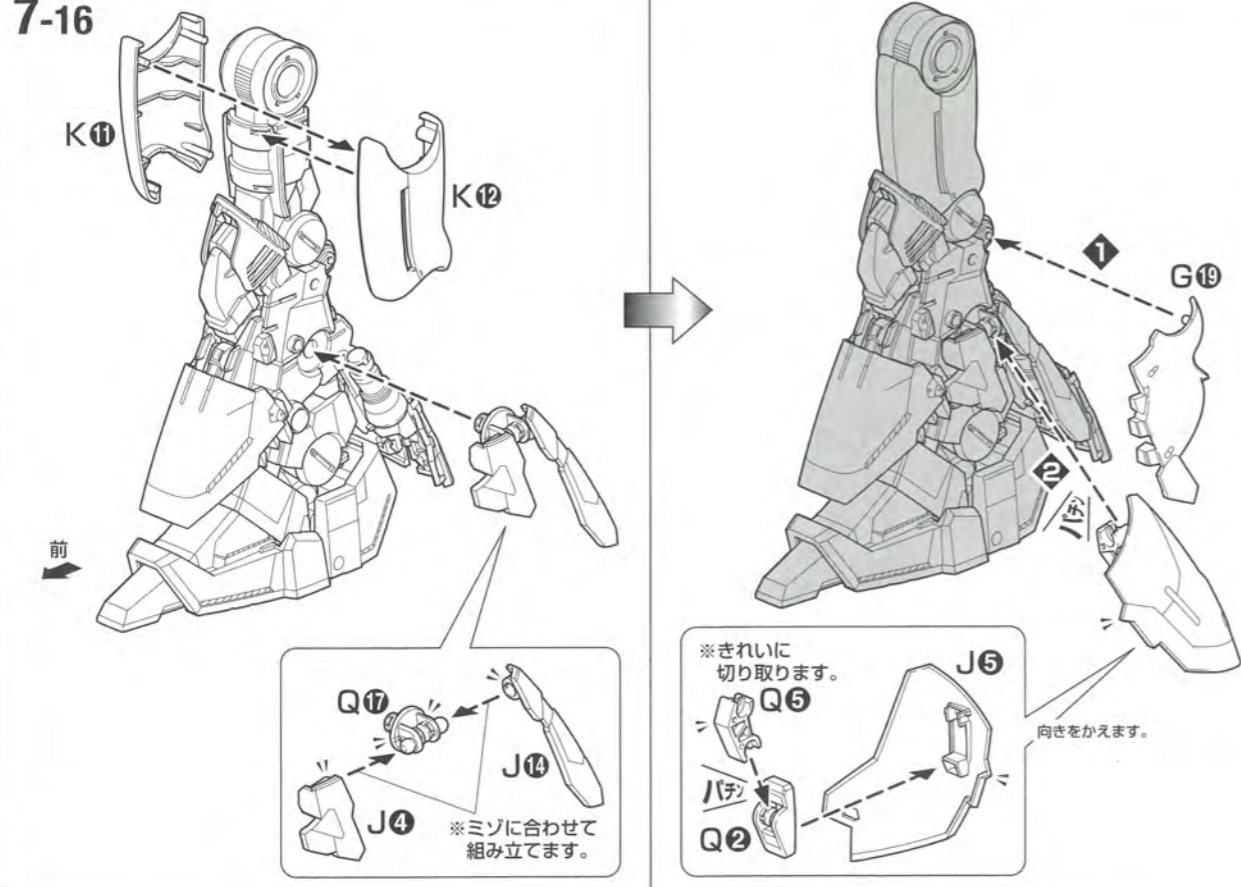
(後に組む)  
 7-9  
 7-10  
 (横から見た図)

**7-14** Q⑥  
 ×2 (2個作る)  
 Q⑳ Q㉑  
 B1⑬ (B2⑬)  
 ※きれいに切り取ります。

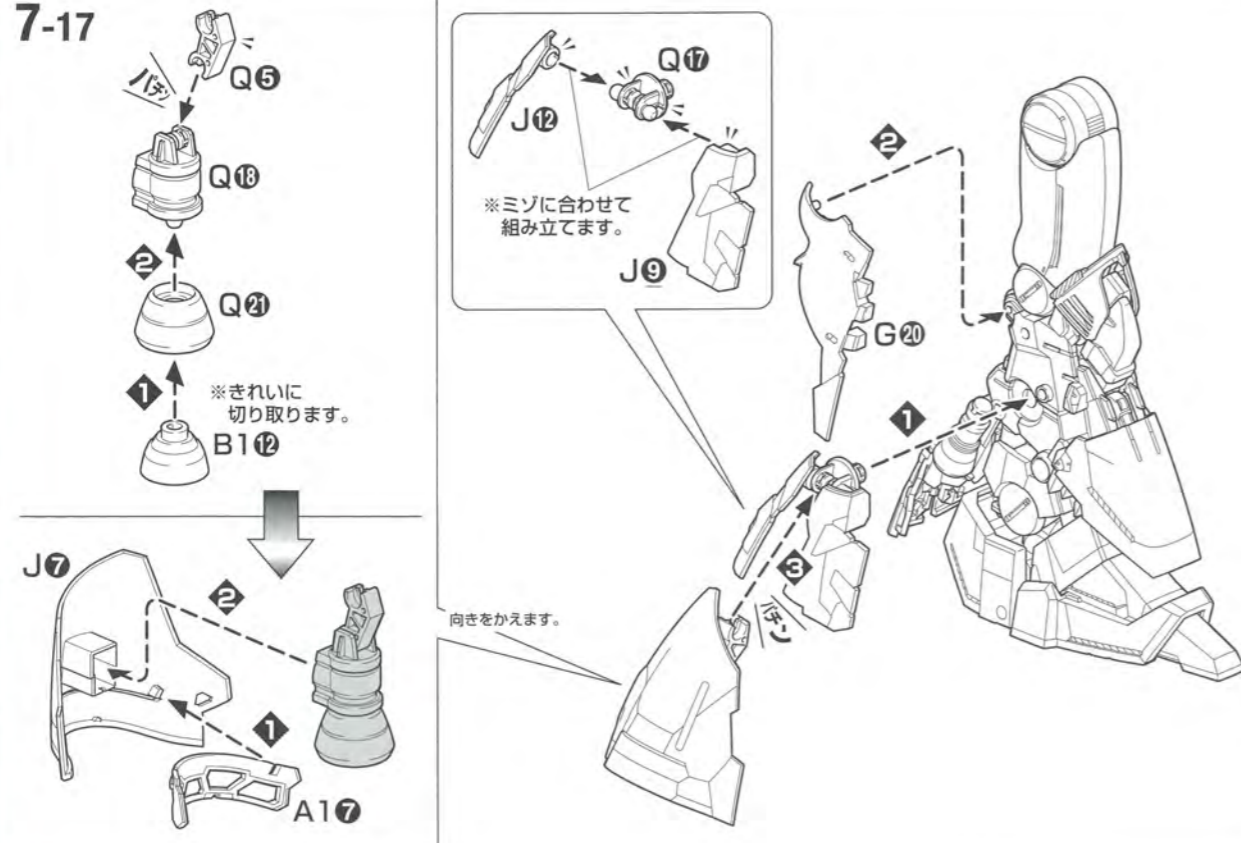
**7-15 RIGHT LEG**  
 (右脚の組立)  
 (向きに注意) Q⑳ (後に組む) (向きに注意) T⑮ Q⑱  
 ※きれいに切り取ります。  
 7-13  
 前

(横から見た図)  
 Q⑧ Q⑧  
 前  
 向きをかえます。  
 1 2 3 4

### 7-16

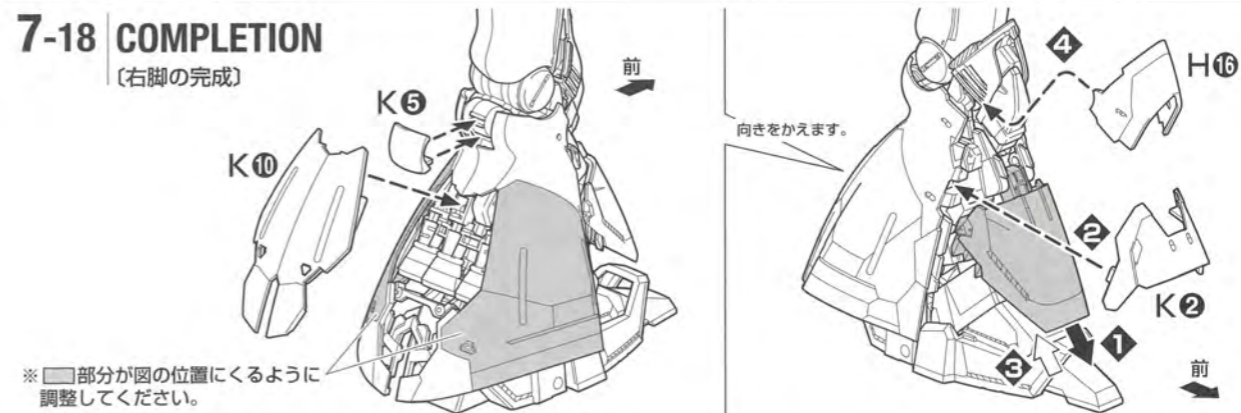


### 7-17



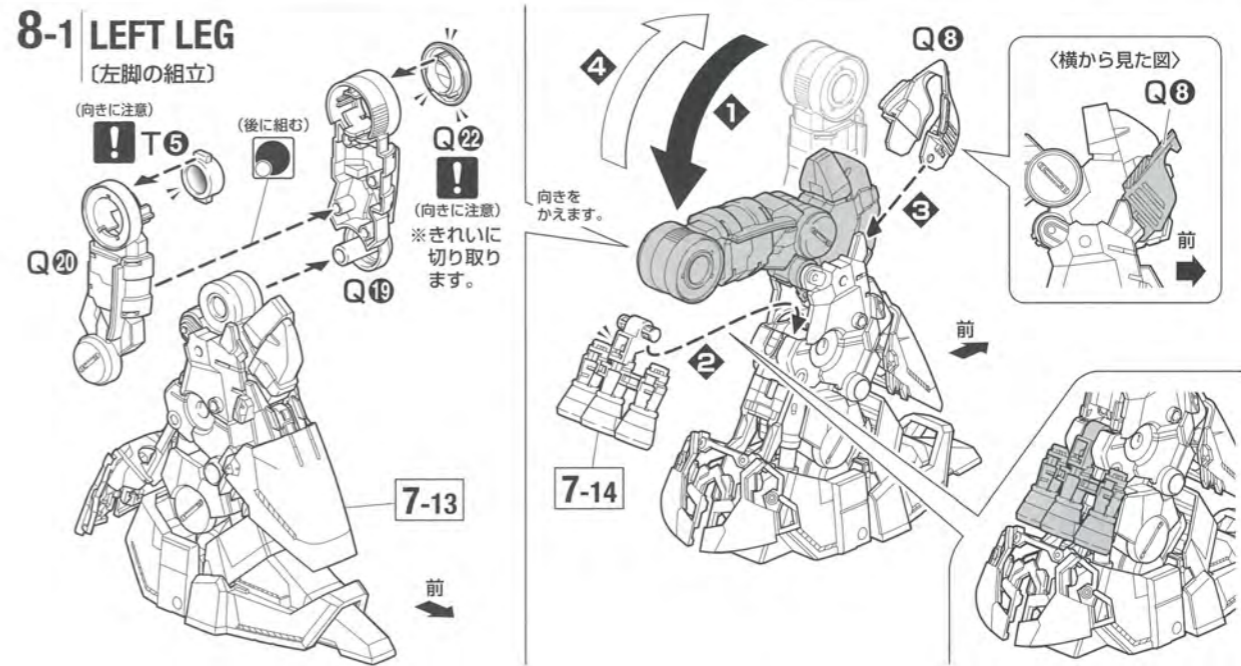
### 7-18 COMPLETION

(右脚の完成)

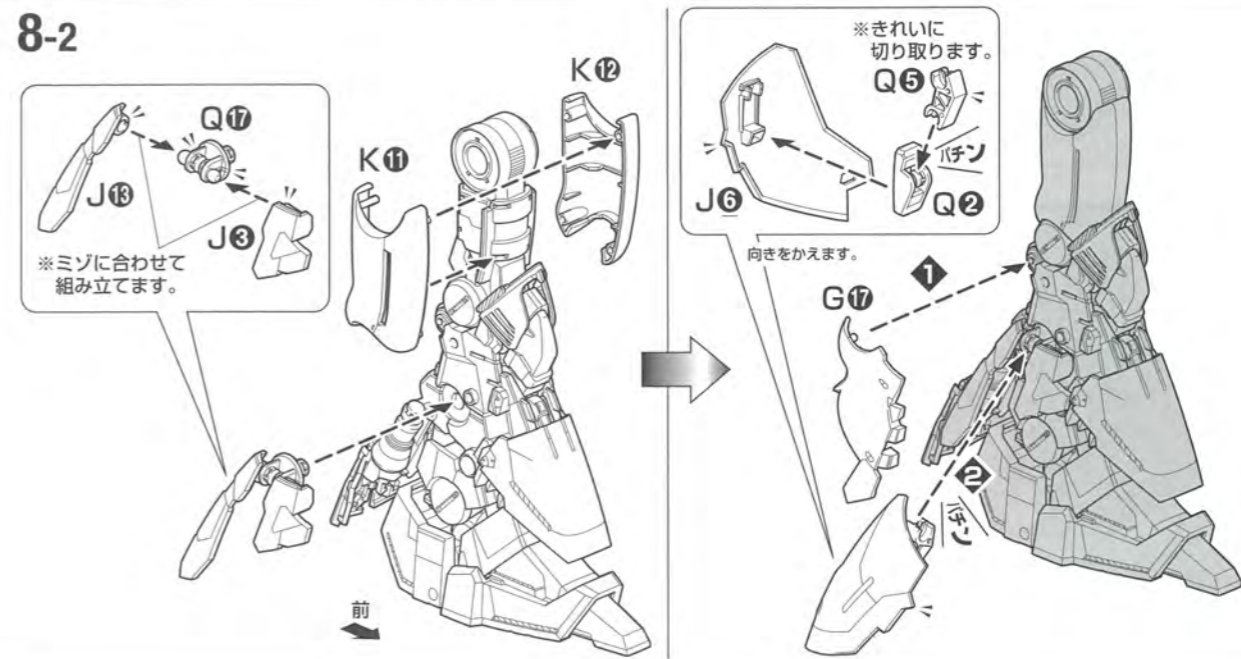


### 8-1 LEFT LEG

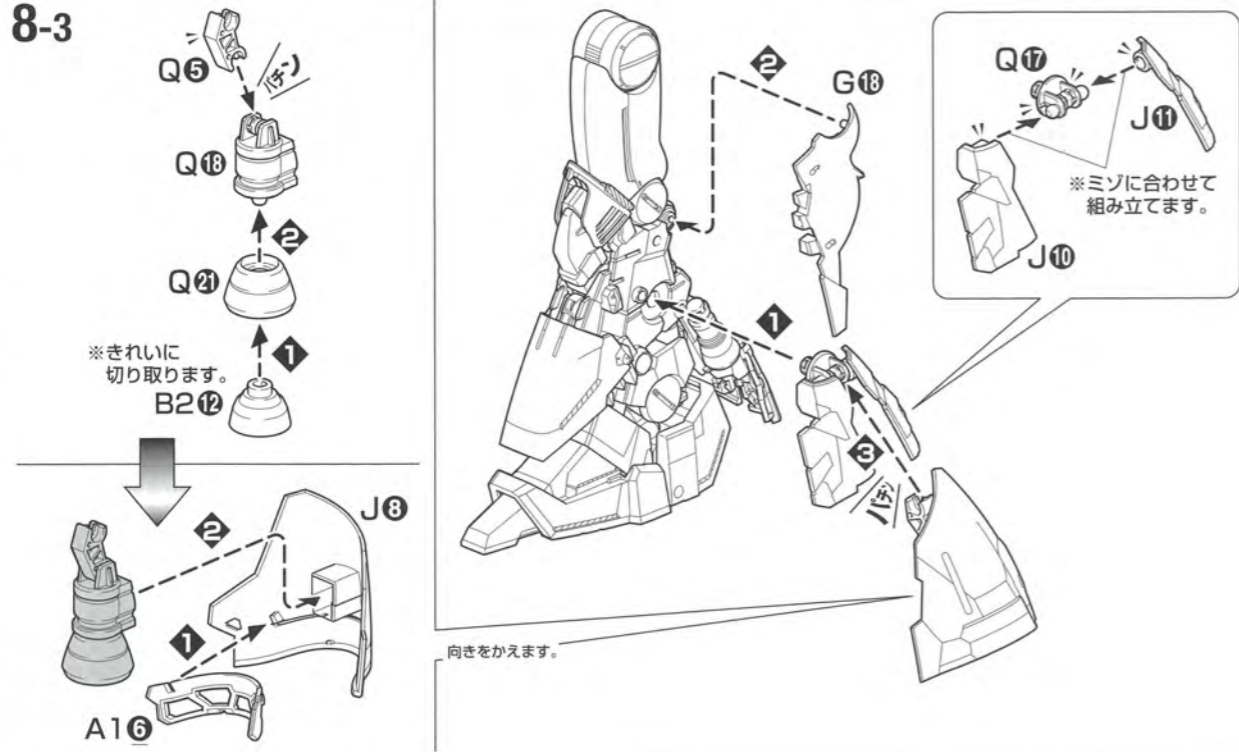
(左脚の組立)



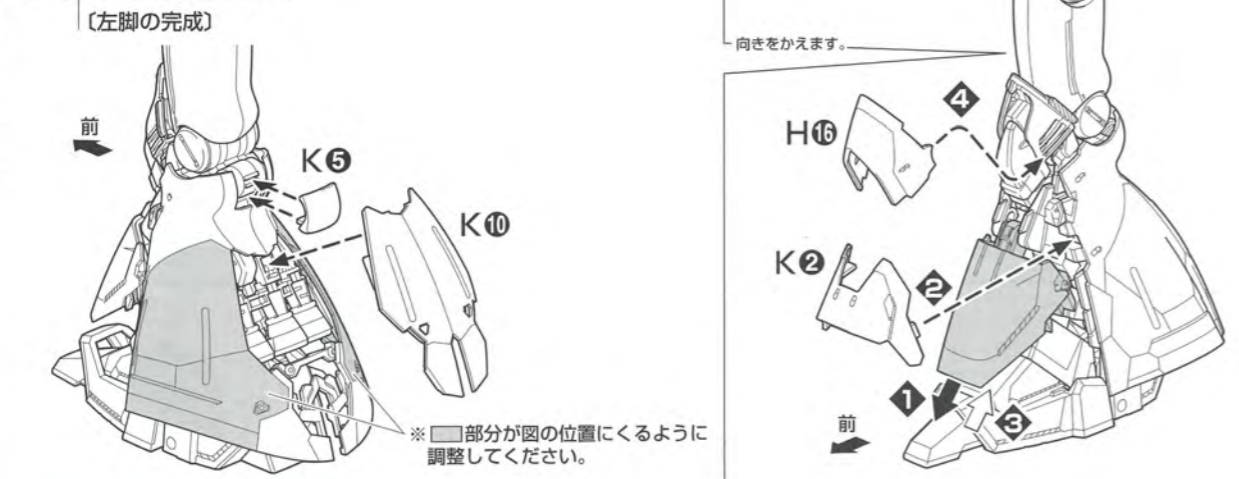
### 8-2



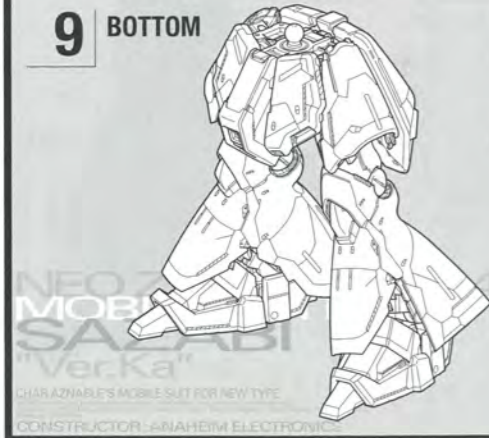
### 8-3



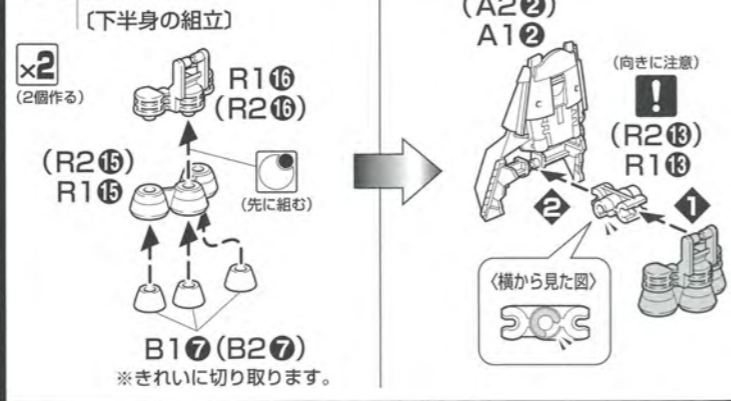
### 8-4 COMPLETION



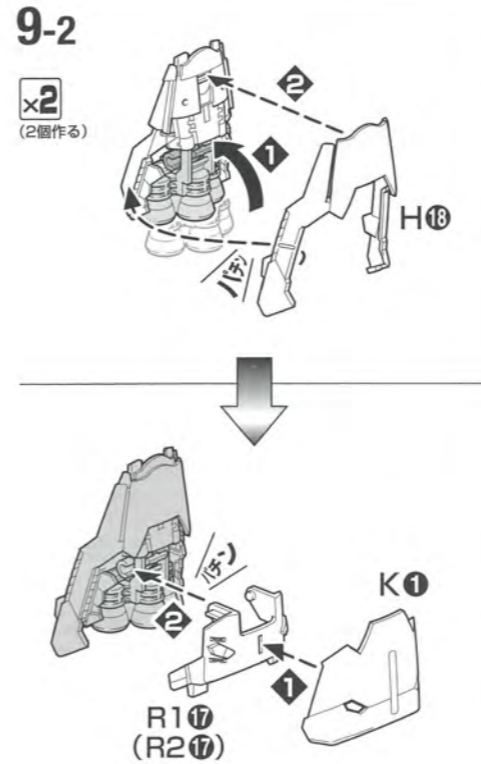
### 9 BOTTOM



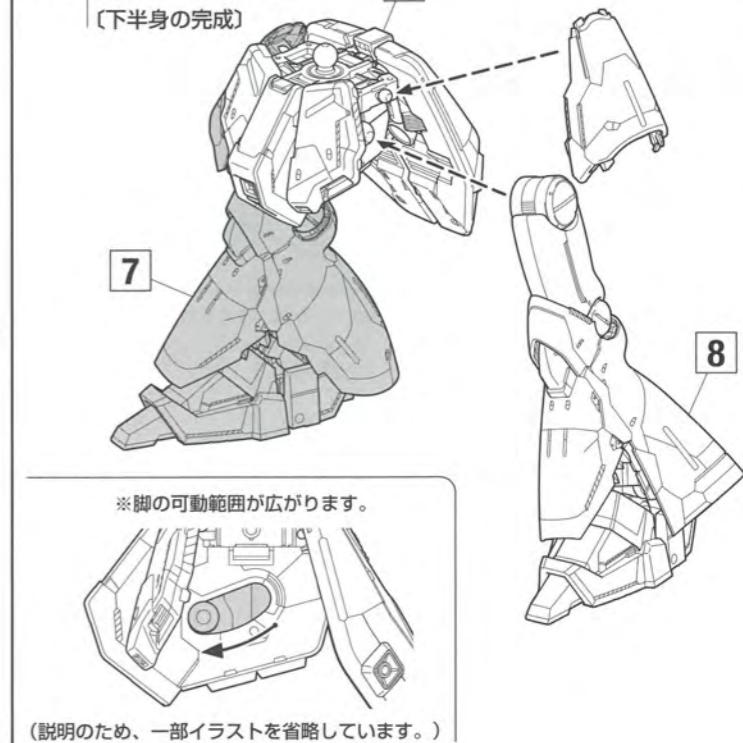
### 9-1 BOTTOM



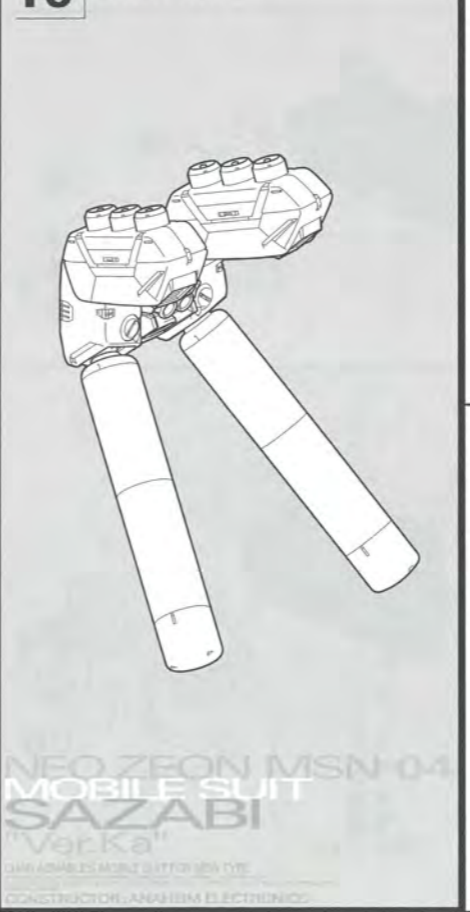
### 9-2



### 9-3 COMPLETION



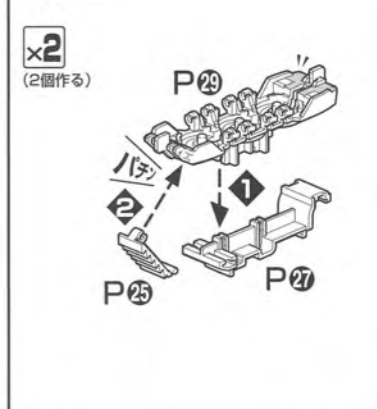
### 10 BACK PACK



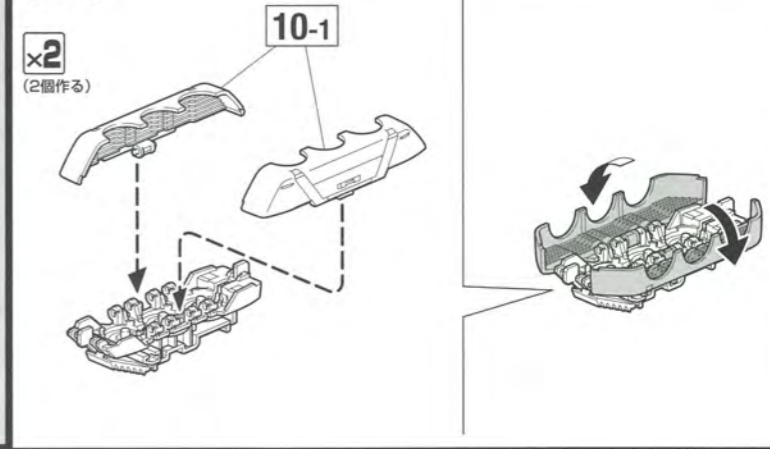
### 10-1 BACK PACK



### 10-2

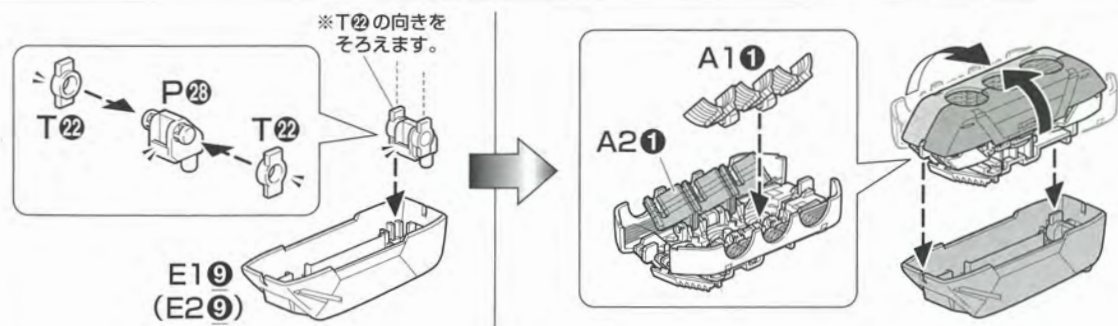


### 10-3



### 10-4

x2  
(2個作る)

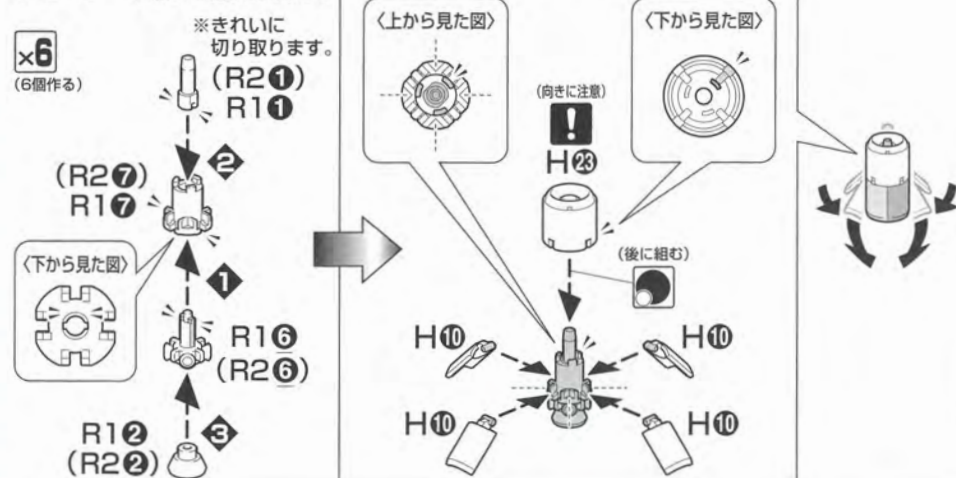


### 10-5

x6  
(6個作る)

※各パーツは、向きに  
注意して組み立てます。

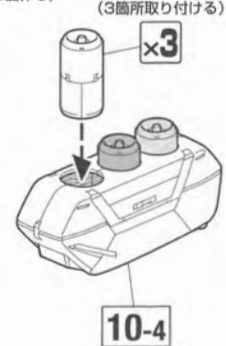
※各パーツは、全てきれいに切り取ります。



### 10-6

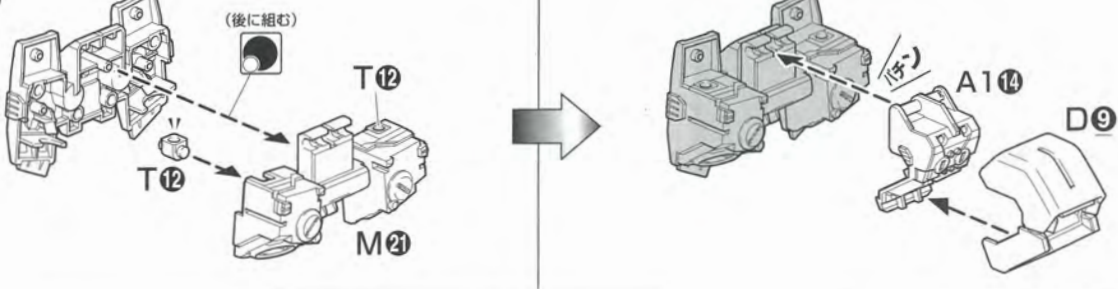
x2  
(2個作る)

(3箇所取り付ける)



### 10-7

M20



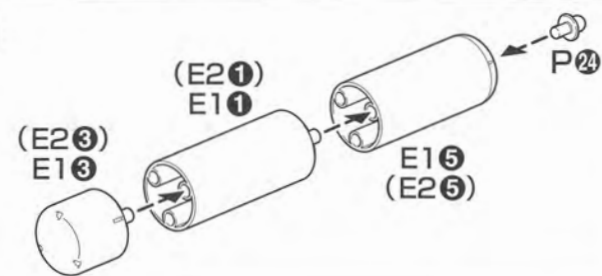
### 10-8

〈横から見た図〉



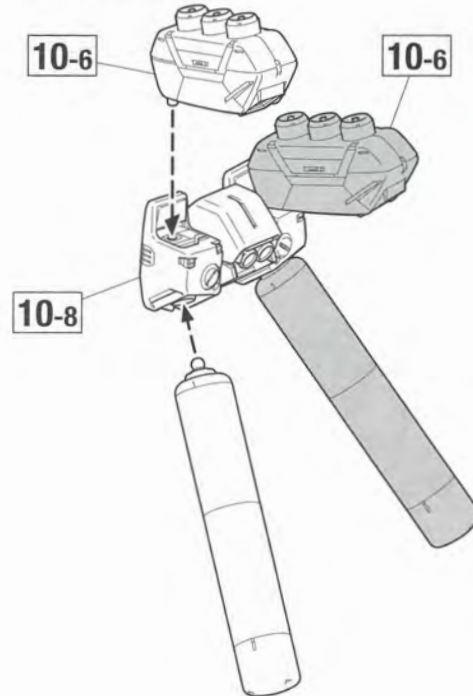
### 10-9

x2  
(2個作る)

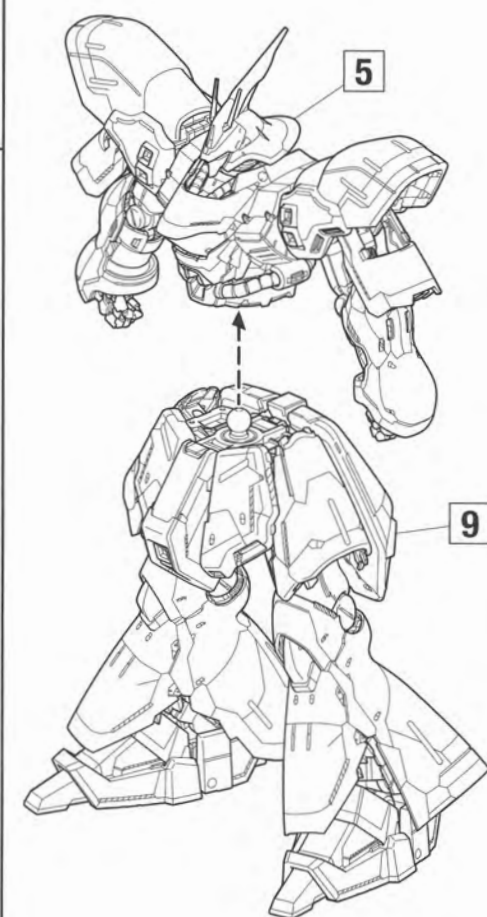


### 10-10 COMPLETION

(バックパックの完成)



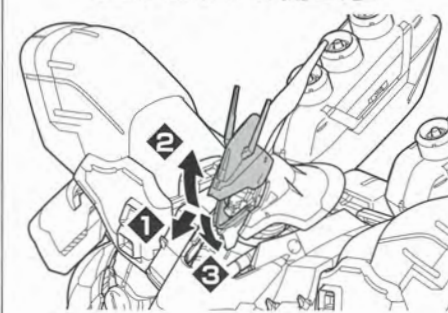
### 11 BODY ASSEMBLE



### 12 FINAL ASSEMBLE



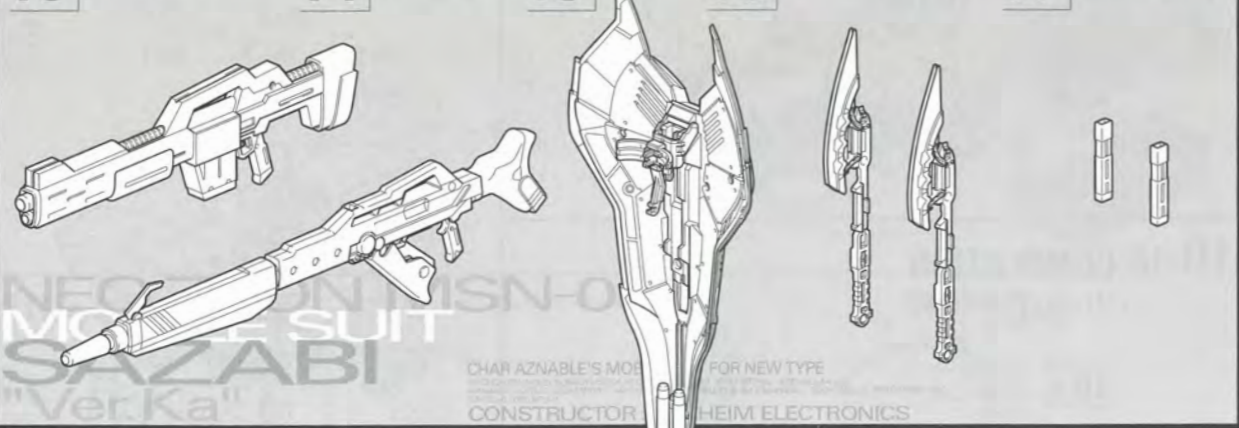
#### 〈コクピットの開き方〉



#### 〈モノアイの可動〉

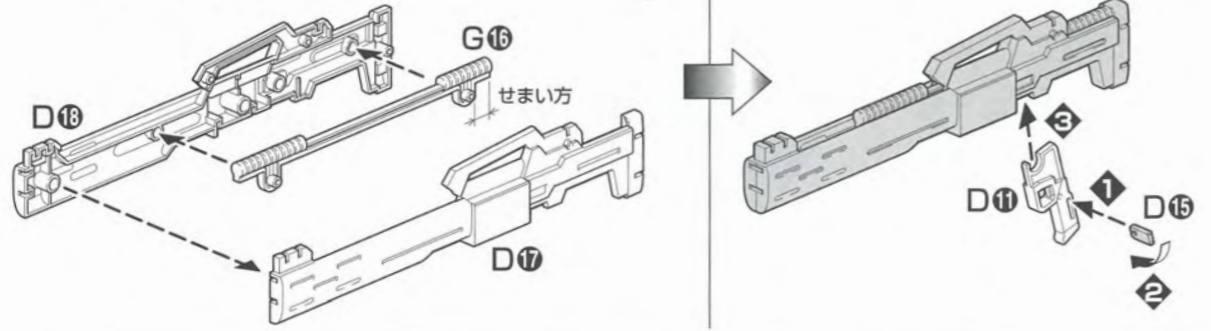


13 BEAM SHOT RIFLE 14 LONG RIFLE 15 SHIELD 16 BEAM TOMAHAWK 17 BEAM SABER



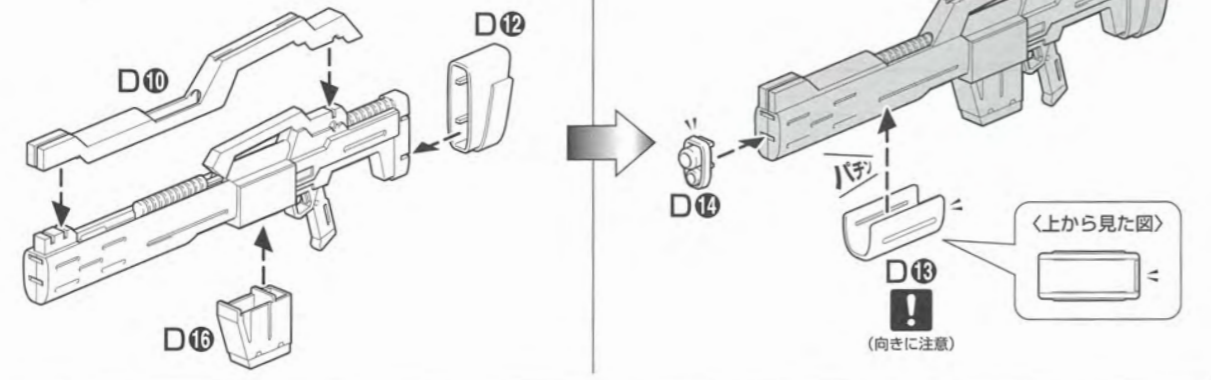
13-1 BEAM SHOT RIFLE

(ビーム・ショット・ライフルの組立)



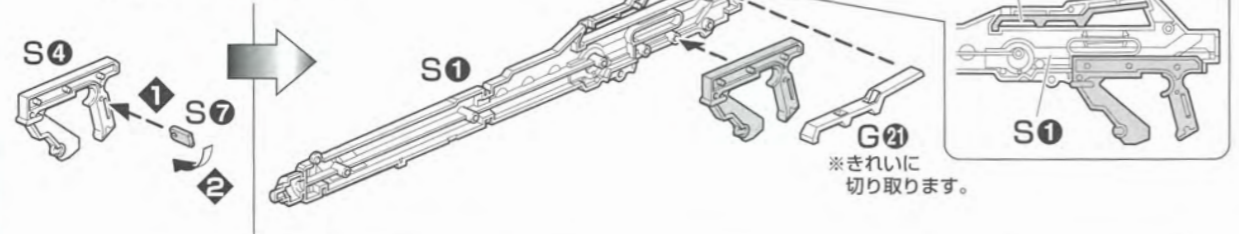
13-2 COMPLETION

(ビーム・ショット・ライフルの完成)

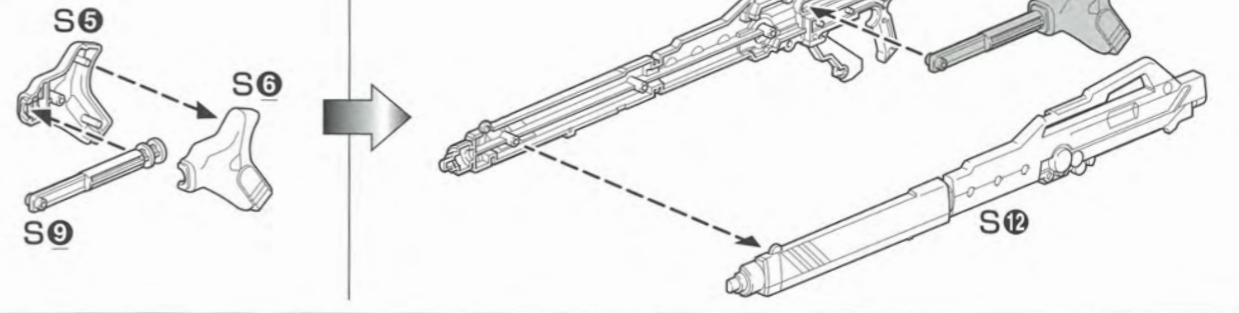


14-1 LONG RIFLE

(ロング・ライフルの組立)

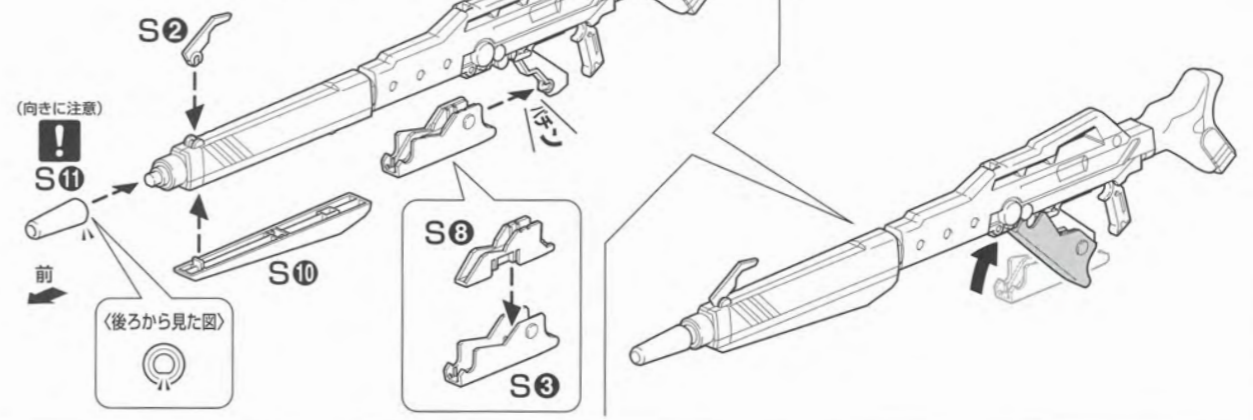


14-2



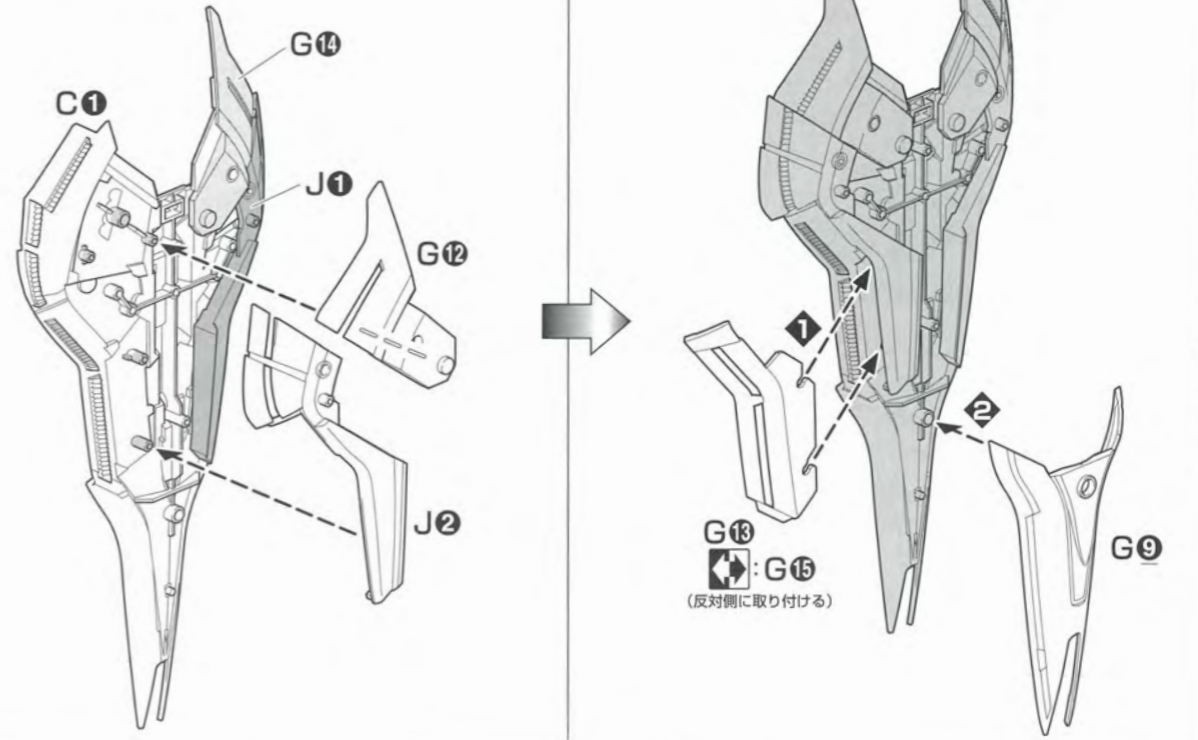
14-3 COMPLETION

(ロング・ライフルの完成)



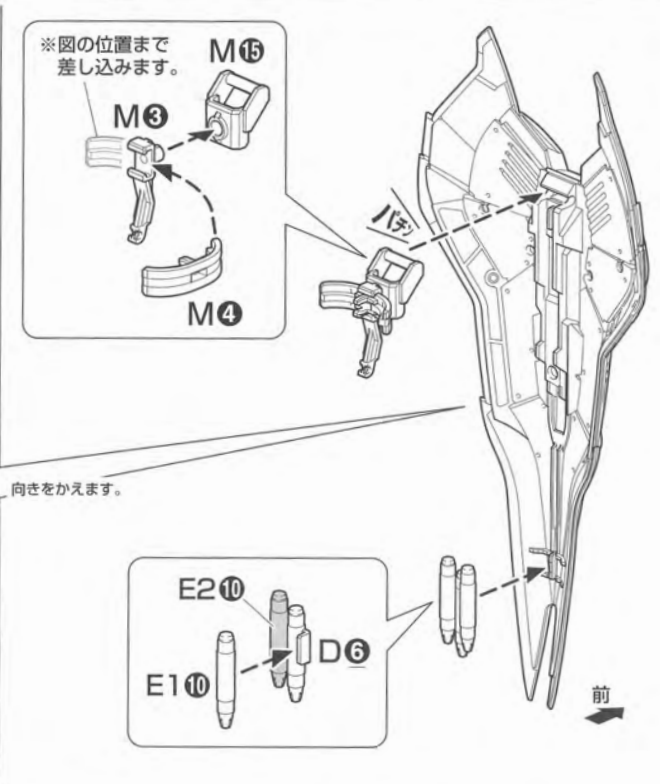
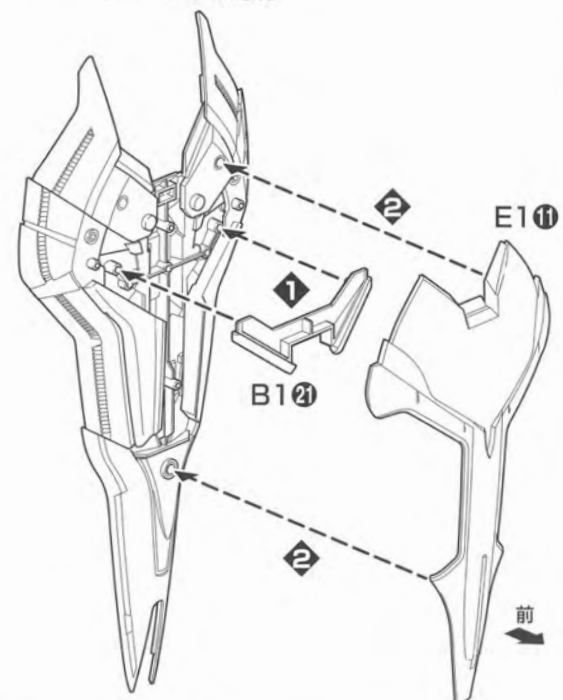
15-1 SHIELD

(シールドの組立)



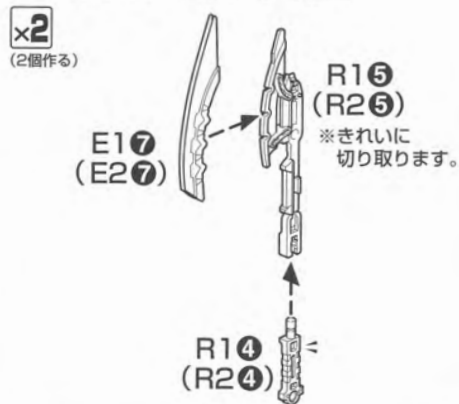
## 15-2 COMPLETION

(シールドの完成)



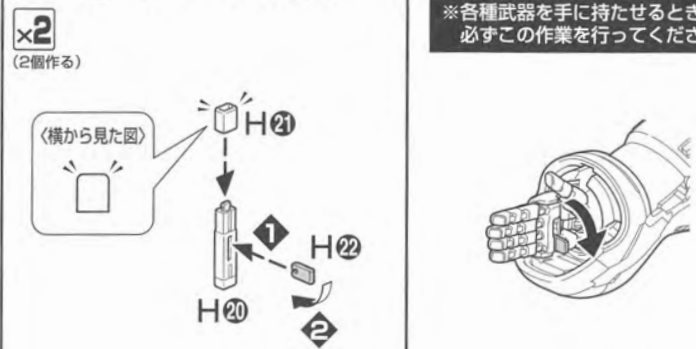
## 16 BEAM TOMAHAWK

(ビーム・トマホークの組立)



## 17 BEAM SABER

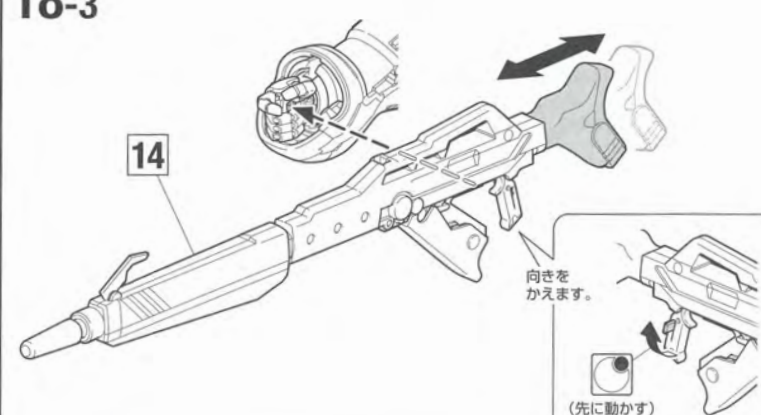
(ビーム・サーベルの組立)



## 18-2

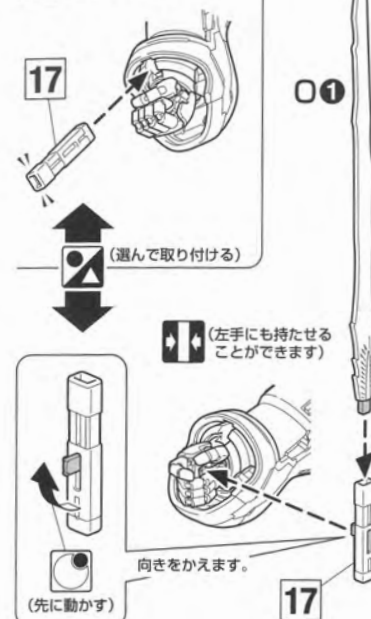


## 18-3



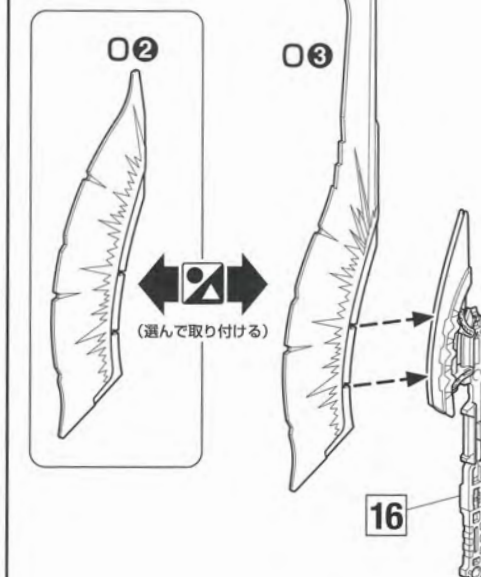
## 18-4

(右腕にも収納することができます)



## 18-5

x2 (2個作る)

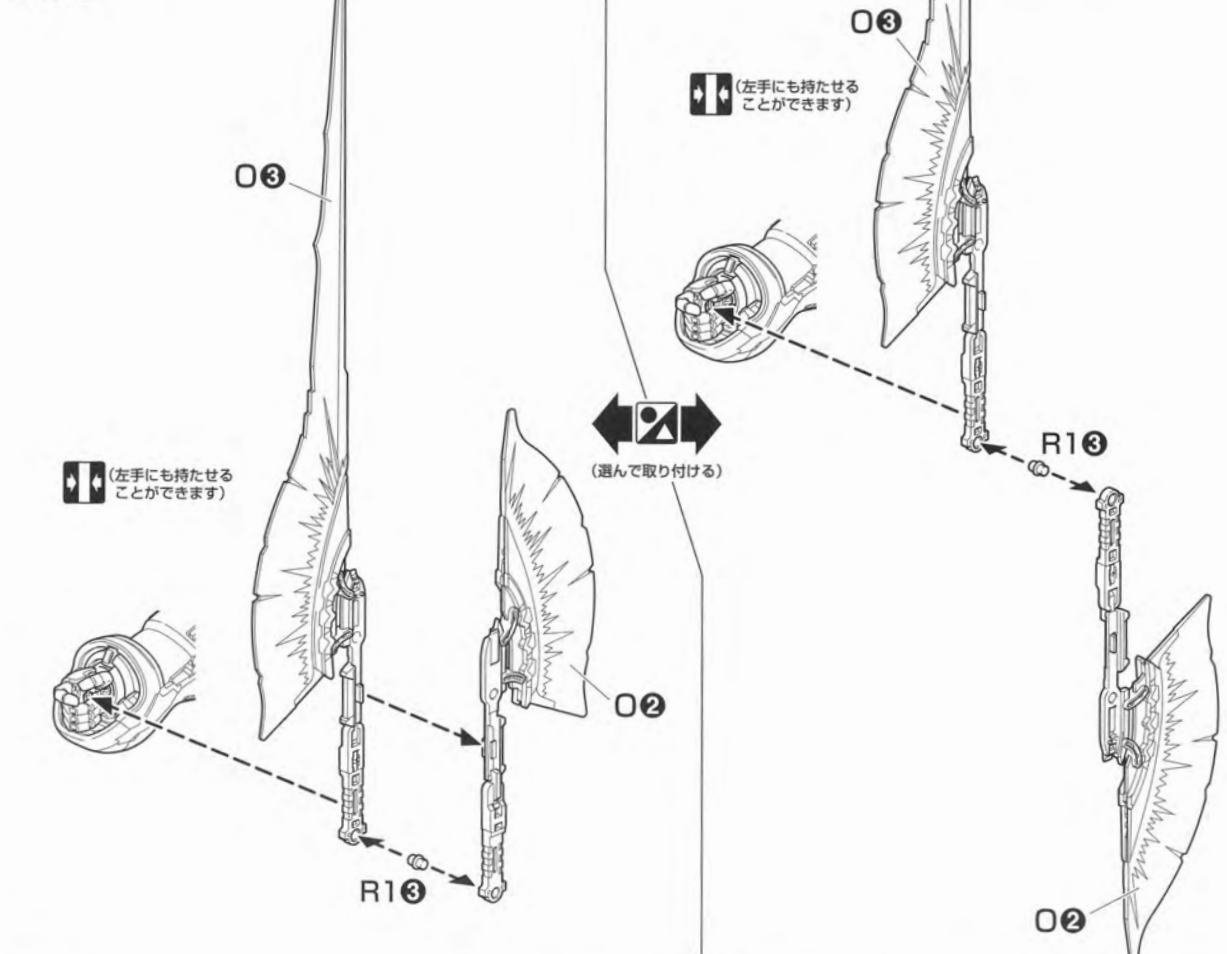


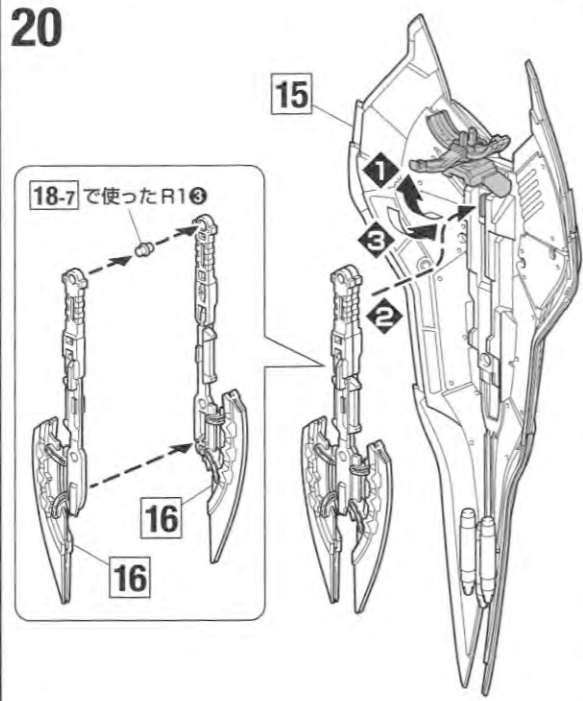
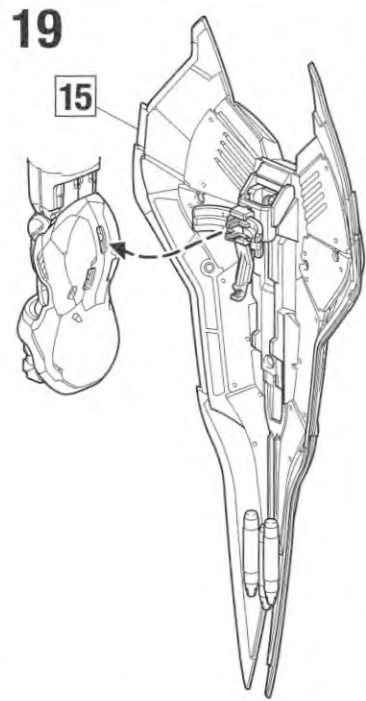
## 18-6

(左手にも持たせることができます)



## 18-7

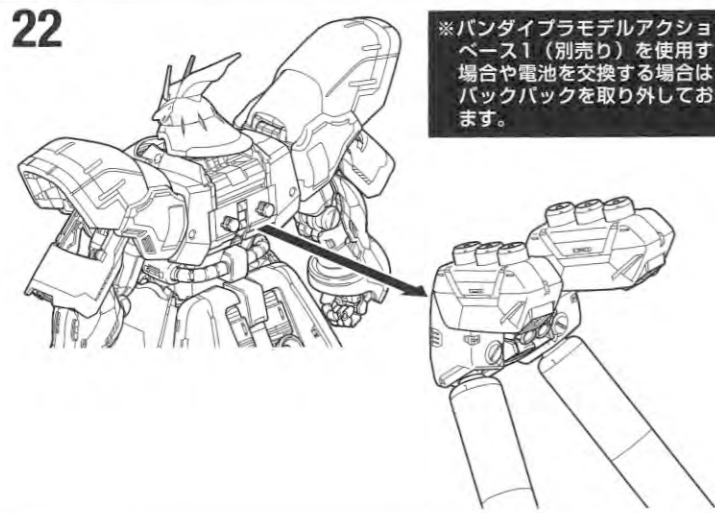
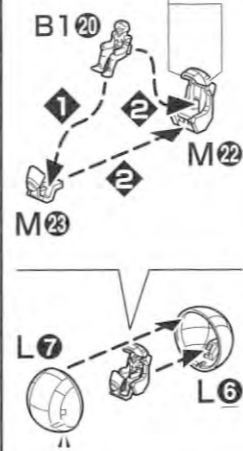




**21 OPTION**

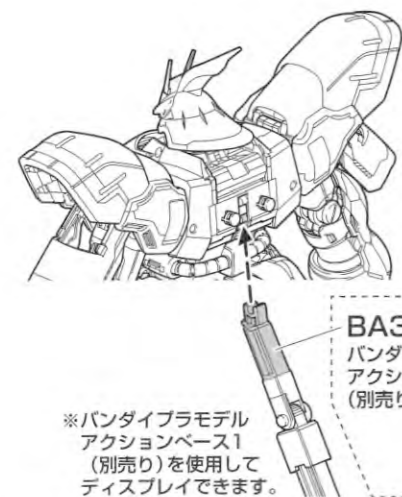
(コクピット  
ブロックの組立)

※切り取らないように  
注意してください。



※バンダイプラモデルアクション  
ベース1 (別売り) を使用する  
場合や電池を交換する場合は、  
バックパックを取り外しておき  
ます。

＜電池の交換＞

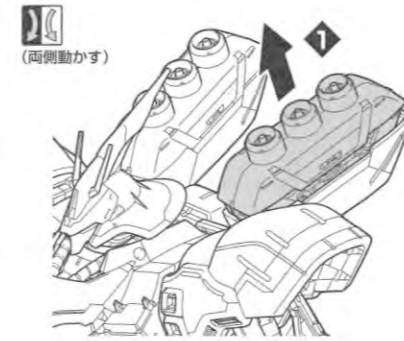


※バンダイプラモデルアクション  
ベース1の取扱説明書ではX印  
対応になっている BA3-C10 を  
使用してディスプレイできます。  
未組立のバンダイプラモデル  
アクションベース1 (別売り) を  
ご用意ください。



※バンダイプラモデル  
アクションベース1  
(別売り) を使用して  
ディスプレイできます。

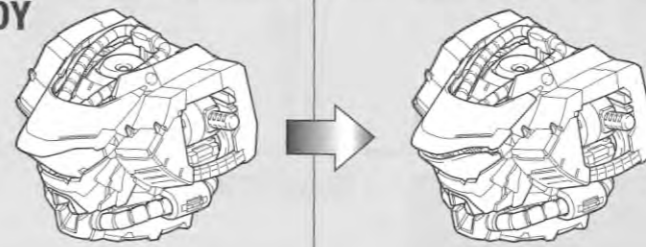
**23 <ファンネルの外し方>**



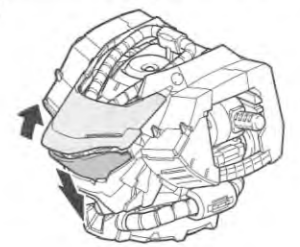
**TRANSFORMATION SYSTEM**

※イラストは変形説明のため、一部簡略化しています。  
※武器類は外しておきます。

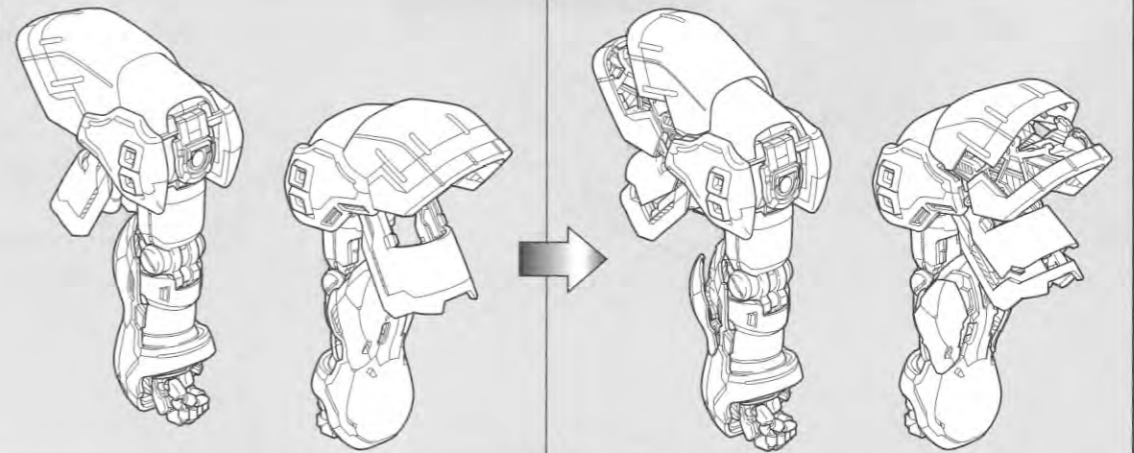
**BODY**



**BODY**

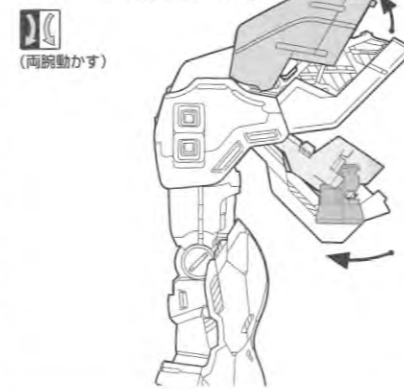


**ARM**

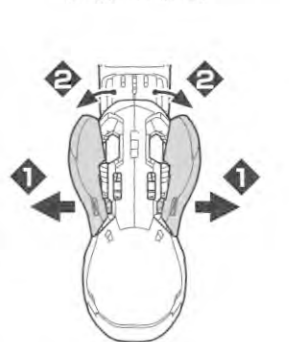


**ARM**

＜前から見た図＞

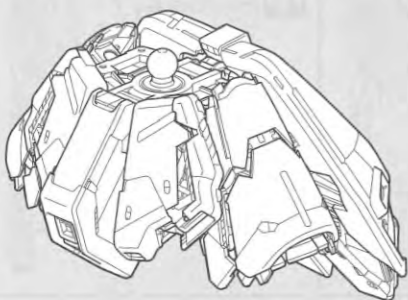
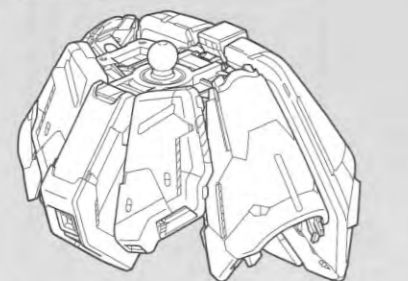


＜外側から見た図＞

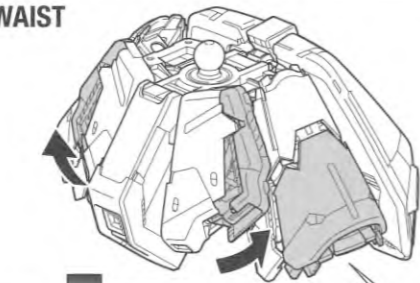




### WAIST



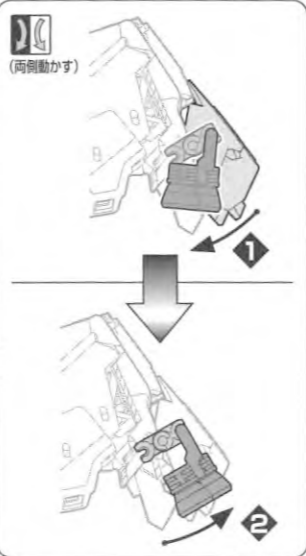
### WAIST



向きをかえます。

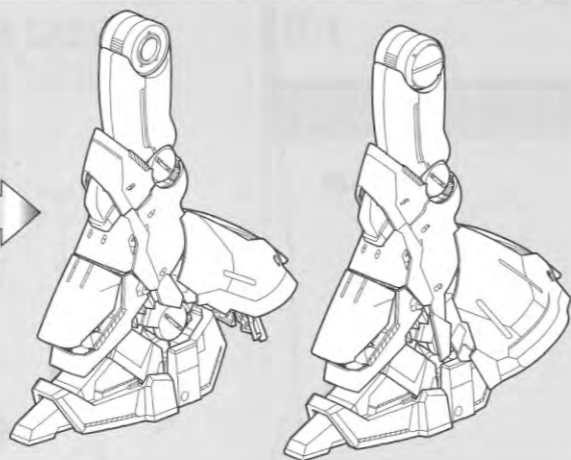
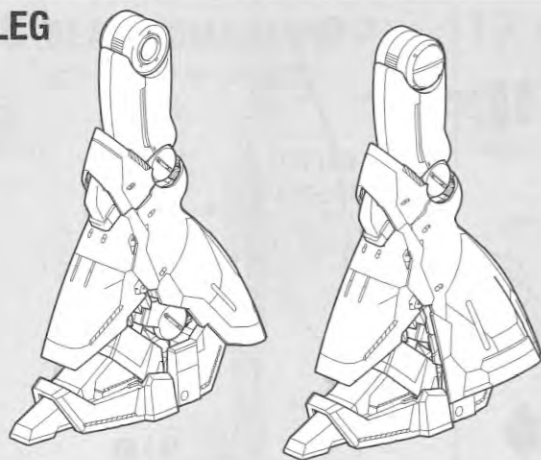


180°  
(180°回す)



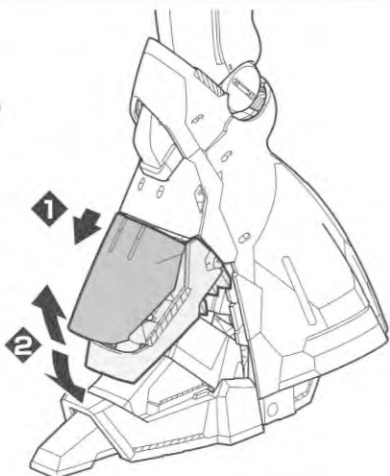
(両脚動かす)

### LEG

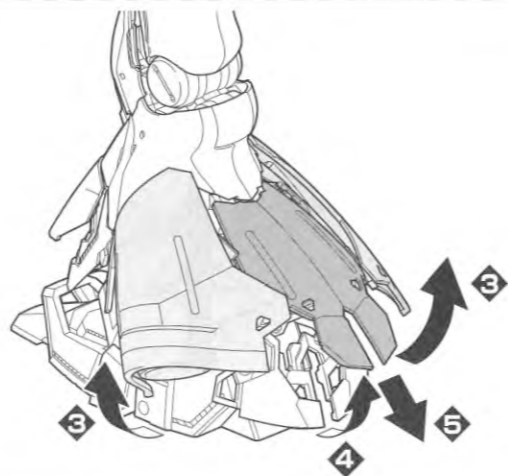


### LEG

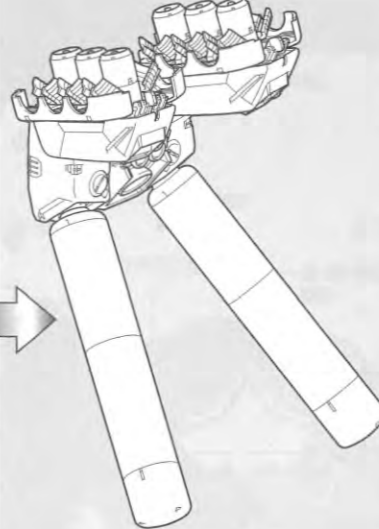
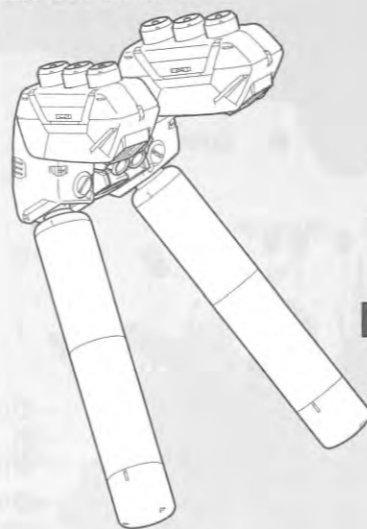
(両脚動かす)



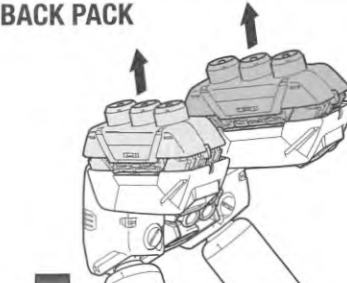
向きをかえます。



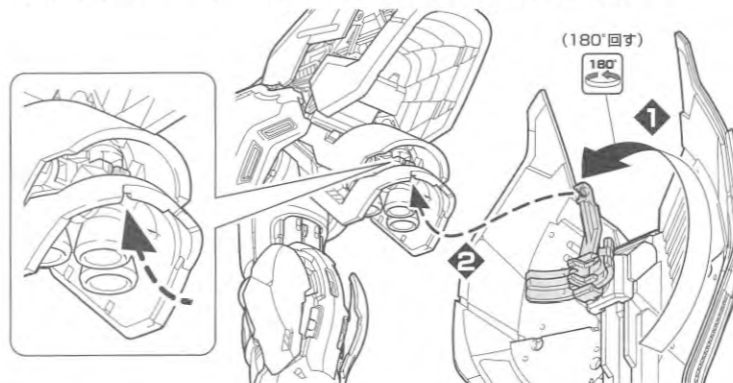
### BACK PACK



### BACK PACK



### 〈肩カバーアーマーにシールドを取り付ける場合〉



180°  
(180°回す)



※説明のため、一部画像を省略しています。  
※画像の完成品は塗装してあります。

### 〈バズーカの装着〉

※再現には、「MG シナンジュ(別売り)」(「MG シナンジュ(Ver.Ka)」には付属しません)に付属するバズーカが必要です。

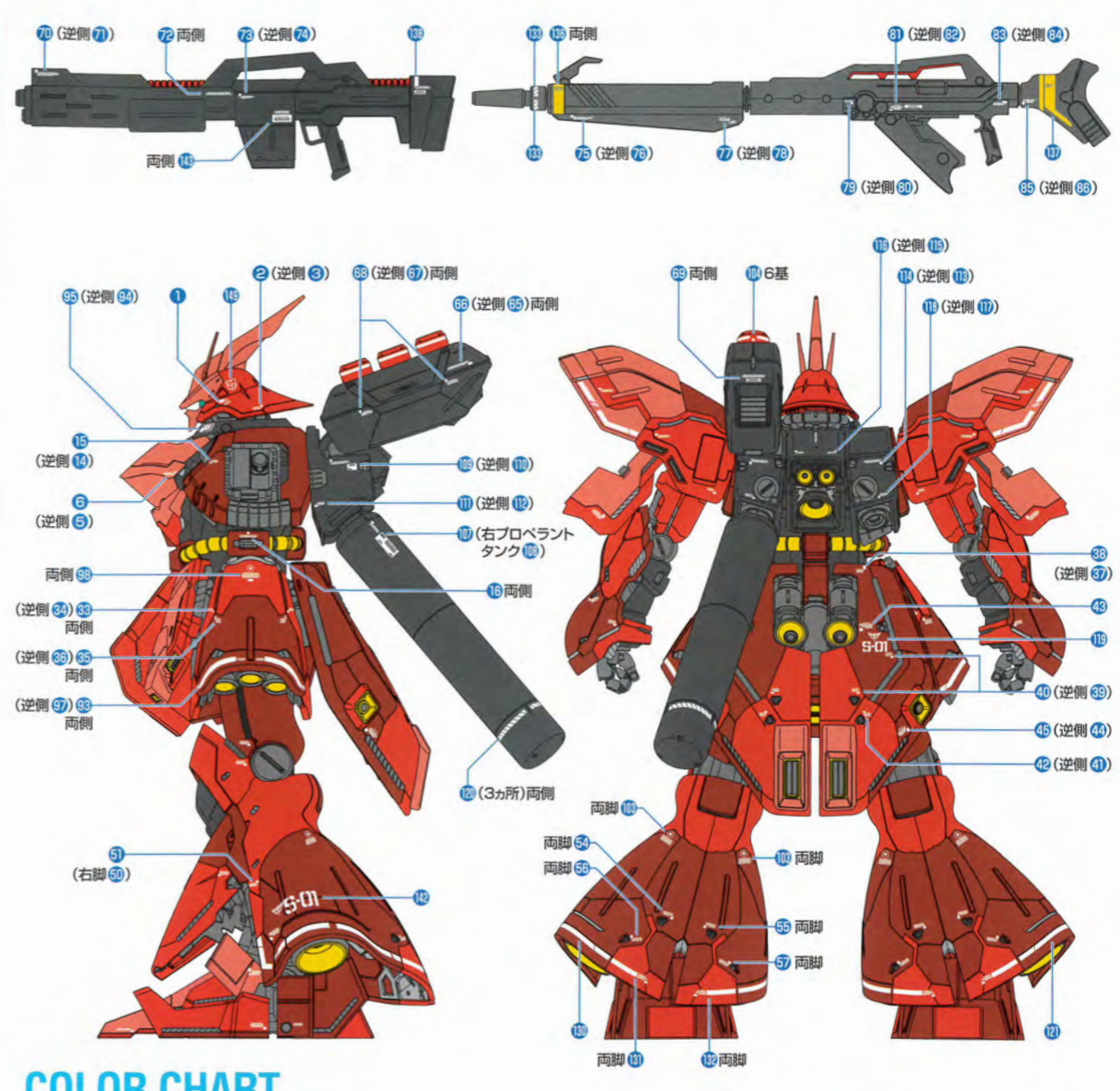
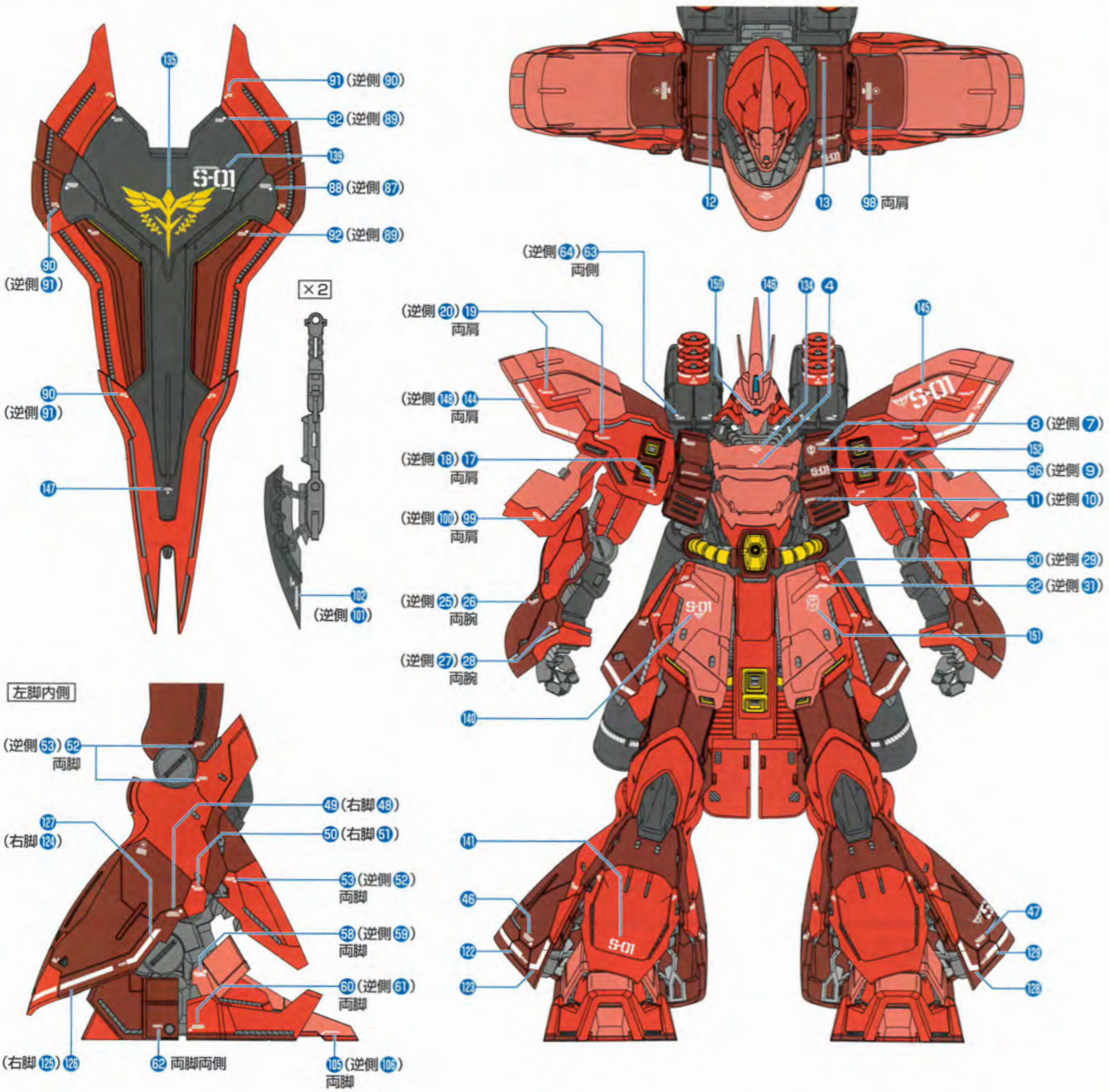
※画像の完成品は塗装してあります。



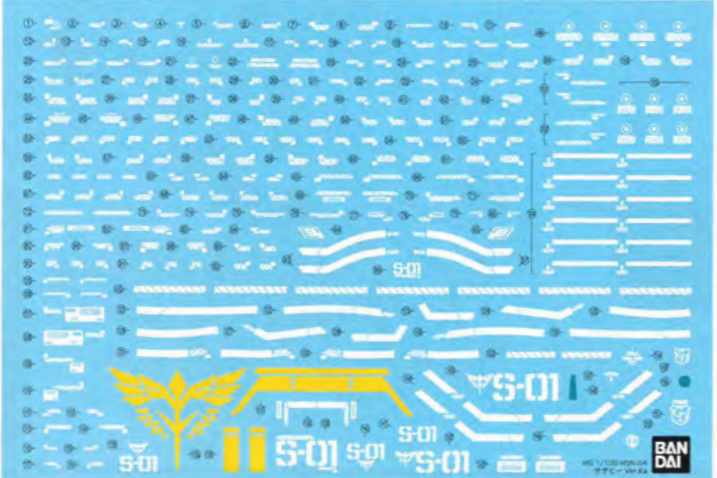
※MG シナンジュ(別売り)に付属のパーツ

※持たせる時は、持たせた手と反対の手で下からバズーカを支えてください。

※MG シナンジュ(別売り)に付属のパーツ



■水転写式デカール ①~⑬



COMPLETE DIAGRAM for painting and applying decals

この水転写式デカールはプラモデルオリジナルのもので、貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。

■水転写式デカールの貼り方

- 転写するマークより大きめに切り出し、ぬるま湯に3秒程度浸し、ピンセットで引き上げます。デカールのいない部分は切り取っておきましょう。
- 台紙からデカールがすべるようになるまで待ち、表を上にしてすべらせて貼ってください。
- 綿棒などで押し、気泡を取ってください。乾くまでは、手を触れないでください。

※デカールを貼る部分のキットパーツの油分を、あらかじめ中性洗剤などでふきとると一層よく密着します。

※デカールを貼るための道具(ハサミ、ピンセット、綿棒など)は別に用意ください。

※複雑な凹凸形状等に貼るデカールには、密着させるために別売りの水転写式デカール用軟化剤や水転写式デカール用接着剤をご使用ください。

※余ったデカールは好みに応じてご使用ください。

COLOR CHART used paints and mixture ratio

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。  
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。  
 ※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。  
 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

サザビー	
【明るいレッド部の塗装色】 シャインレッド(90%)+ホワイト(5%) +オレンジ(5%)+グレー少量	【レッド部の塗装色】 シャインレッド(95%)+あすき色(5%) +ホワイト少量+グレー少量
【暗いレッド部の塗装色】 あすき色(65%)+シャインレッド(35%) +ホワイト少量+グレー少量	【イエロー部の塗装色】 オレンジイエロー(60%) +ホワイト(30%)+イエロー(10%)
【ブラック部の塗装色】 ブラック(100%) +ホワイト少量	【関節などグレー部の塗装色】 グレー(90%) +ブラック(10%)
【武器などグレー部の塗装色】 グレー(85%) +ブラック(15%)	【シルバー部の塗装色】 シルバー(100%) +ブラック極少量
シャア・アズナブル	
【肌などの塗装色】 ホワイト(50%) +薄茶色(50%)	【髪などの塗装色】 ホワイト(95%)+薄茶色(5%) +イエロー少量
【服などレッド部の塗装色】 モンザレッド(100%) +イエロー少量+ホワイト少量	【パイロットスーツなどの塗装色】 オレンジイエロー(40%) +ホワイト(30%)+イエロー(30%)
	【ブーツなどブラウン部の塗装色】 レッドブラウン(100%)

※ここに掲載している情報は2013年12月現在のものです。

